

大阪府宮枚方三栗住宅 外構整備工事

図面番号	図面名称	縮尺	図面番号	図面名称	縮尺
—	図面リスト	—	17	外構詳細図1	図示
1	特記仕様書	—	18	外構詳細図2	図示
2	設計概要・附近見取図	1/2500	19	外構詳細図3	図示
3	全体配置図	1/750	20	外構詳細図4	図示
4	外構整備区域1 現況・撤去図	1/200	21	外構詳細図5	図示
5	外構整備区域1 仮設計画図	1/200	22	仮設詳細図1	図示
6	外構整備区域1 計画図	1/50	23	仮設詳細図2	図示
7	外構整備区域1 断面図1	1/50			
8	外構整備区域1 断面図2	1/50			
9	外構整備区域1 断面図3	1/200	E-1	電気設備特記仕様書1・附近見取り図	—
10	外構整備区域2 現況・撤去図	1/200	E-2	電気設備特記仕様書2	—
11	外構整備区域2 仮設計画図	1/200	E-3	外構整備区域1 外構照明器具 現況・撤去図	1/200
12	外構整備区域2 計画図	1/50	E-4	外構整備区域1 外構照明器具 改修図	1/200
13	外構整備区域2 断面図1	1/50	E-5	外構整備区域2 外構照明器具 現況・撤去図	1/200
14	外構整備区域2 断面図2	1/50	E-6	外構整備区域2 外構照明器具 改修図	1/200
15	外構整備区域2 断面図3	1/50	E-7	機器表	—
16	外構整備区域2 断面図4				

大阪府住宅まちづくり部公共建築室住宅建築課

完成図 ②⑧

変更:	工事名称: 大阪府宮枚方三栗住宅外構整備工事
	図面名称: 図面リスト
	大阪府住宅まちづくり部 公共建築室住宅建築課
	縮尺: A1 - / A2 - / A3 -

Table with 2 columns: Item Name (e.g., Project Name, Location, Scope) and Description (e.g., Osaka Prefecture, Sakai City, etc.).

Table with 2 columns: Item Name (e.g., Special Management Items, Construction Equipment, Skills) and Description (e.g., Safety measures, equipment specifications, skill requirements).

Table with 2 columns: Item Name (e.g., Completion Date, Safety Measures) and Description (e.g., Completion schedule, safety protocols).

第1章 一般共通事項 (Chapter 1: General Common Items)

Main table for Chapter 1, detailing various project requirements such as design documents, materials, safety, and quality control.

第2章 仮設工事 (Chapter 2: Temporary Work)

Table detailing temporary work items like temporary lighting, signs, and site management.

第3章 土工事 (Chapter 3: Earthwork)

Table detailing earthwork items like soil improvement, drainage, and foundation work.

Table for Chapter 4: Earthwork (第4章 地盤工事), covering items like foundation, retaining walls, and ground improvement.

第5章 鉄筋工事 (Chapter 5: Reinforcement Work)

Table detailing reinforcement work items like steel bars, stirrups, and concrete placement.

第6章 コンクリート工事 (Chapter 6: Concrete Work)

Table detailing concrete work items like concrete strength, curing, and quality management.

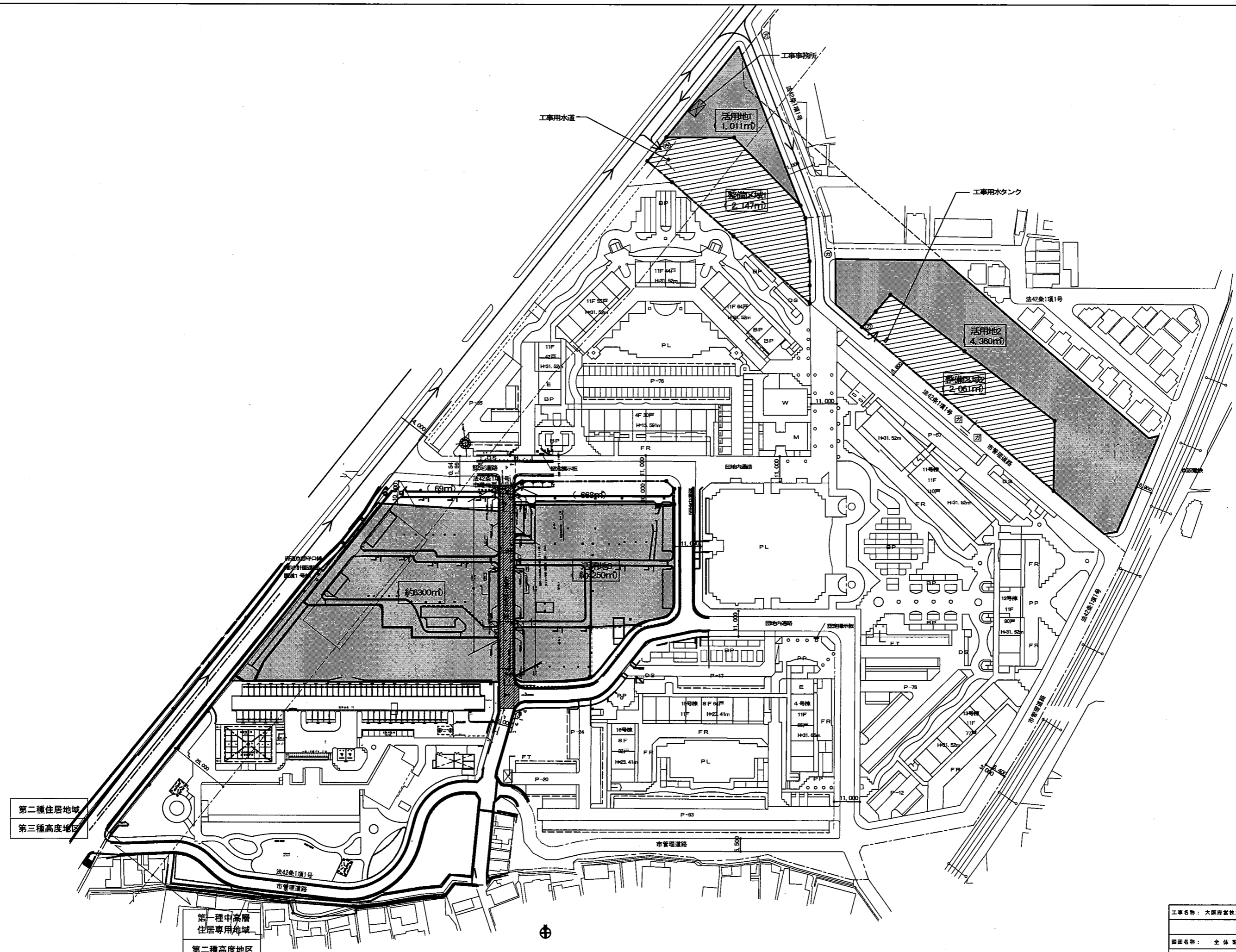
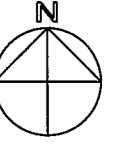
Table for Chapter 2.1: Drainage Work (第2.1章 排水工事), covering items like drainage pipes and manholes.

第2.2章 舗装工事 (Chapter 2.2: Pavement Work)

Table detailing pavement work items like roadbed, asphalt, and concrete paving.

第2.3章 舗装工事 (Chapter 2.3: Pavement Work)

Table detailing pavement work items like concrete paving, drainage, and surface treatments.



第二種住居地域
第三種高度地区

第一種中高層
住居専用地域
第二種高度地区

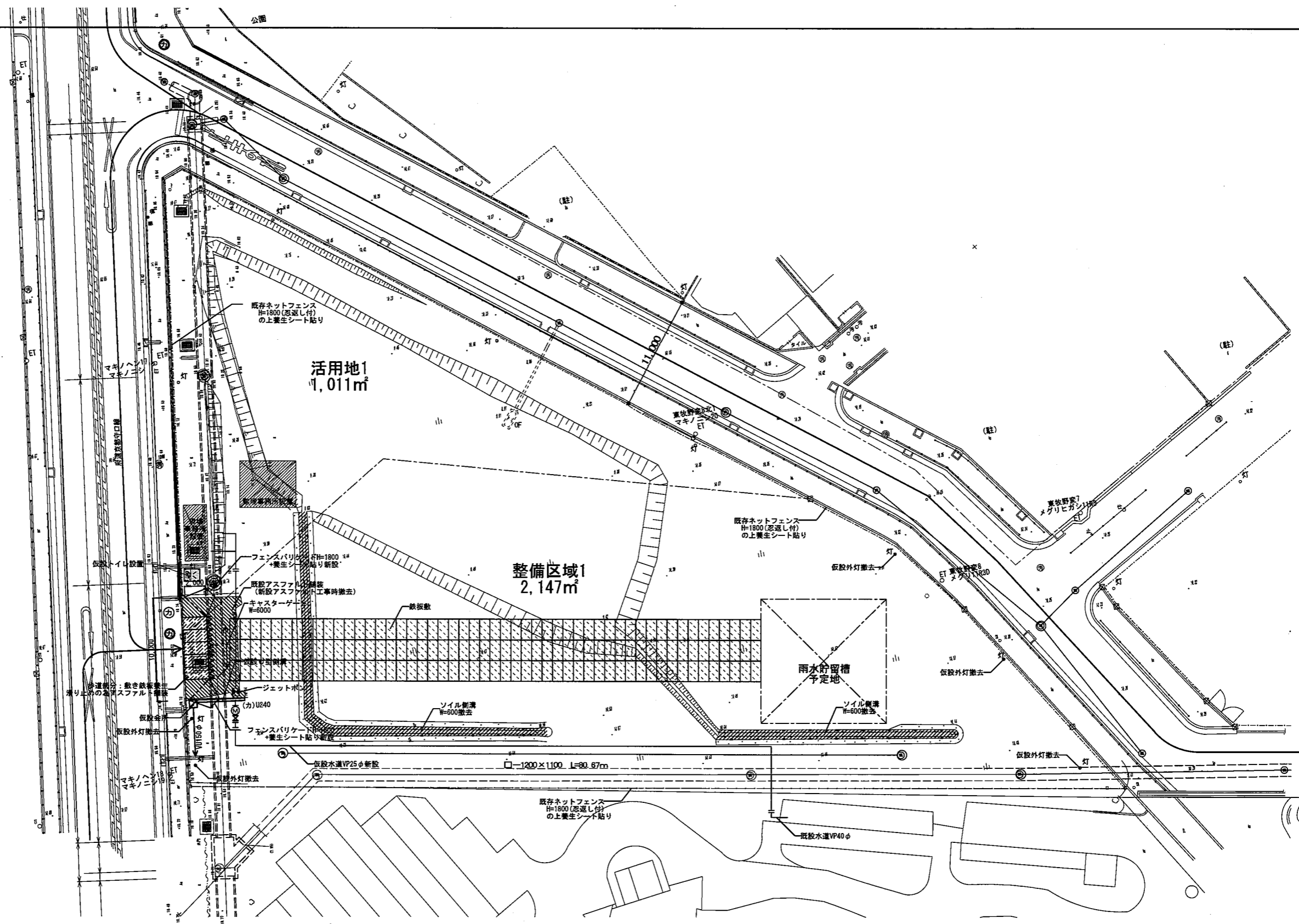
凡例

記号	名称
	整備区域
	活用地区
	工事車両動線
	交通誘導員
	交通誘導員(スポット設置)

凡例

記号	名称
M	集会場
W	受水槽
E	電気室
PL	広場等
PP	広場等(ポケットパーク)
DS	ごみ集積所
P-	駐車台数
BP	自転車置場
FT	防火水槽

工事名称：大阪府豊後方三原住宅外構整備工事			
図面名称：全体配置図			
大阪府住宅まちづくり部 公共施設整備住宅課	図面 番号	3 / 23	
縮尺 A1 1/750 A2 - A3 1/1500			



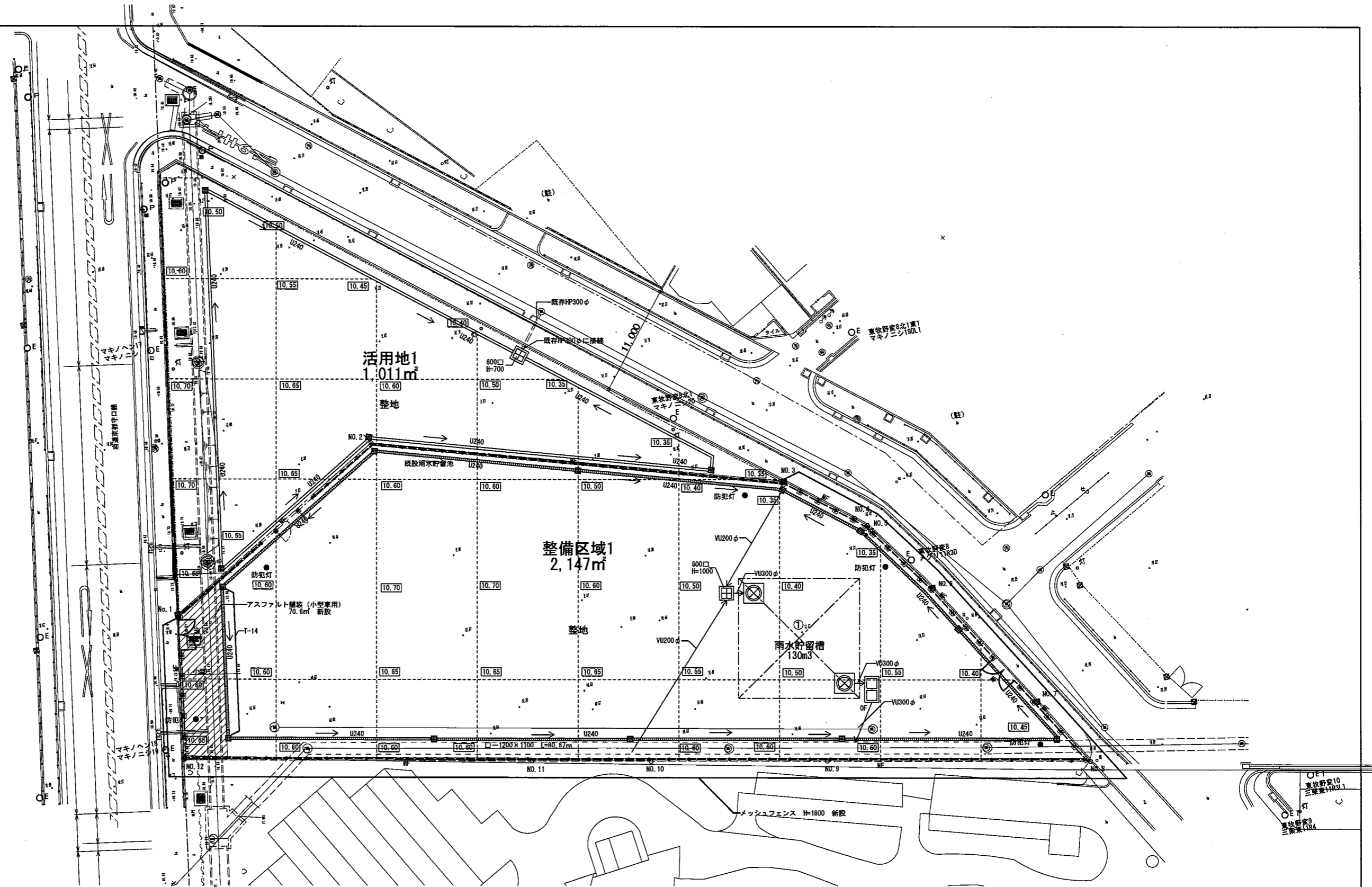
凡例		凡例			
記号	名称	備考	記号	名称	備考
---○---	敷地境界線		---	仮設、新設 (出入口部分)	仮設詳細図 F-03
△	現況地盤高			キャストゲート 新設	仮設詳細図 F-04
○ET	電柱 (電気・電話)		⊕	仮設看板 新設	仮設詳細図 F-05
○灯	仮設外灯 撤去	仮設詳細図 F-10	(カ) U240	仮設U型溝 W=240 新設	仮設詳細図 F-07
▨	既設アスファルト 舗装 t=40	外構詳細図 A-03	⊗	仮設倉庫 新設	仮設詳細図 F-08
▩	鉄板敷 (W2,000×D1,000) 設置		▨	ソイル削溝 W=600 撤去	仮設詳細図 F-09-B
▨	歩道部分: 敷き鉄板養生・滑り止めの為アスファルト 舗装		⊕	仮設水道 新設	
▷<	現場事務所 仮設トイレ 設置		⊕	ジェットポンプ 新設	
			⊕	交通誘導員	

※仮設は完成後全て撤去する事



完成図 28

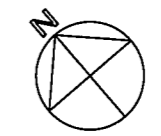
工事名称: 大阪府宮成方三葉住宅外構整備工事	
図面名称: 外構整備区域1 仮設計画図	
大阪府住宅まちづくり部 公共施設直営住宅整備課	図面番号 5 / 23
縮尺 A1 1/200 A2 - A3 1/400	



凡例					
記号	名称	備考	記号	名称	備考
---○---	敷地境界線		■	アスファルト舗装: 歩行用 新設	外構詳細図 A-02-B
---	施工境界線		□	整地	外構詳細図 A-08
10.00	計画地盤高		MF	メッシュフェンス H=1800 新設	外構詳細図 C-01
10.00	現況地盤高		M	メッシュフェンス厚 W=3000 新設	外構詳細図 C-02
○E	電柱(電気・電話)		M	仮設ネットフェンス厚 W=3000 新設	外構詳細図 C-04
○P	構設		U240	U型排水溝(蓋付) W=240 新設 (特設のみ深埋りT=2)	外構詳細図 B-01.02
			U240	U型排水溝(蓋無) W=240 新設	外構詳細図 B-01
			←	V.管	外構詳細図 B-06
			田	U形排水溝(蓋付) 新設	外構詳細図 B-03
			田	コンクリート会所 新設	外構詳細図 B-05-1
			OF	オフィス会所 新設	外構詳細図 B-07
			☒	雨水貯留槽130m³ 新設	外構詳細図 D-01
			●	防犯灯 新設	電気工事図面による

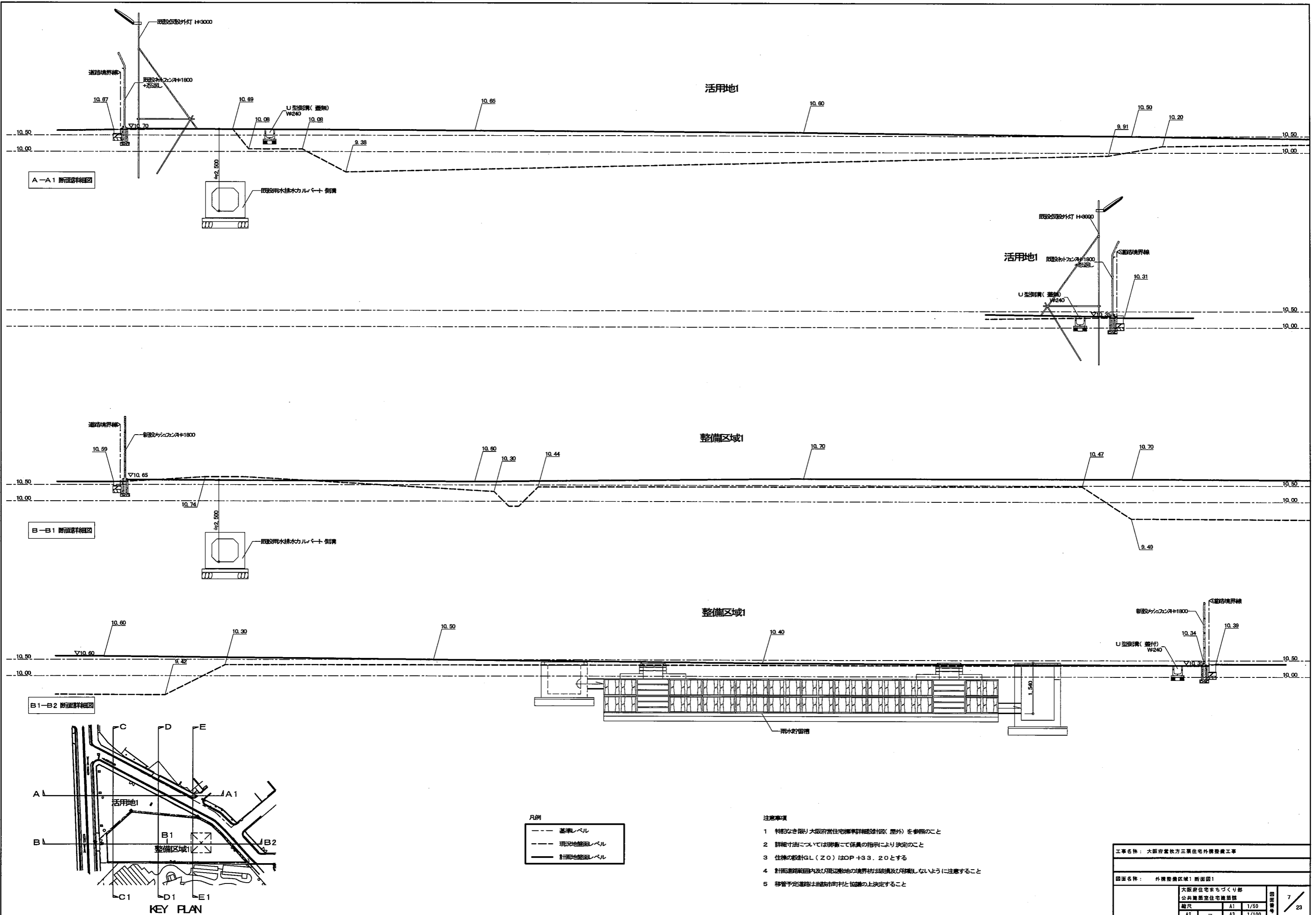
座標リスト (任意座標)		
点名	X座標	Y座標
No.1	0.000	0.000
No.2	19.221	17.206
No.3	60.217	13.414
No.4	67.202	9.733
No.5	68.465	9.008
No.6	74.982	2.740
No.7	85.345	-8.606
No.8	90.638	-14.563
No.9	64.468	-14.569
No.10	47.005	-14.613
No.11	35.199	-14.573
No.12	0.592	-14.488

※既設境界ポイントを破損滅失した箇所は復旧すること



完成図 28

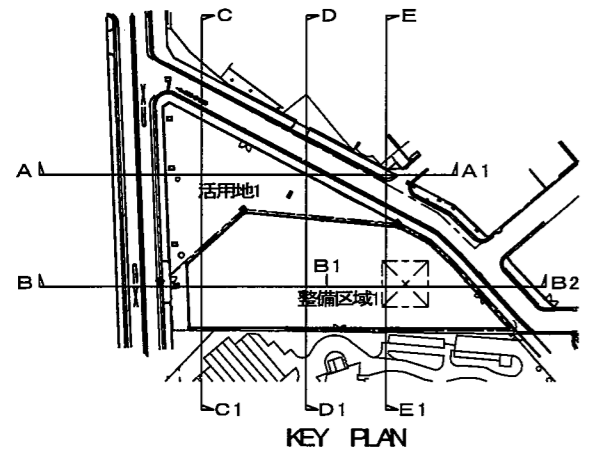
工事名称: 大阪府宮城方三葉住宅外構整備工事			
図面名称: 外構整備区域1 計画図			
大阪府住宅まちづくり部 公共施設住宅建設課			図面番号: 6
縮尺:	A1	1/200	23
	A2	A3	



A-A1 断面詳細図

B-B1 断面詳細図

B1-B2 断面詳細図

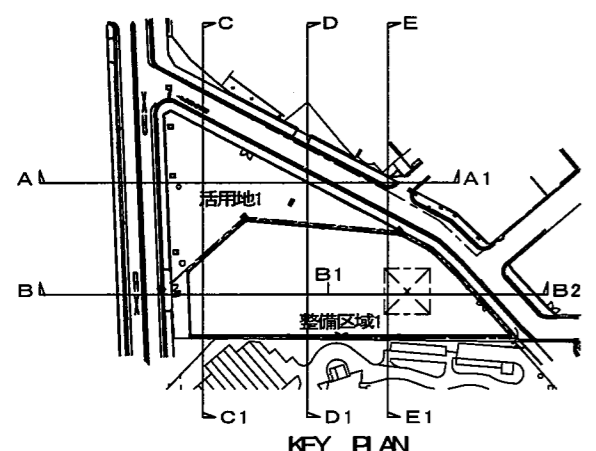
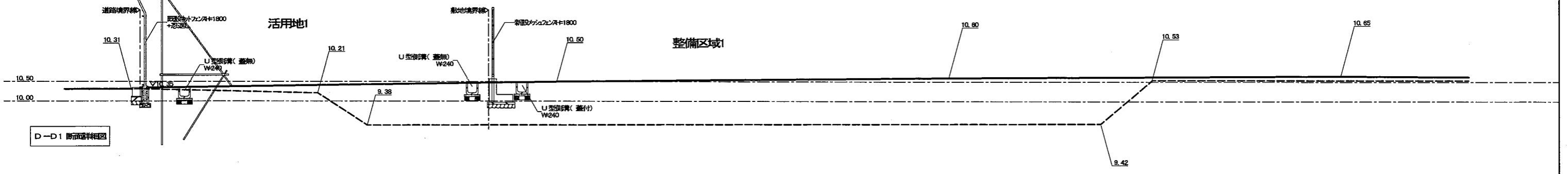
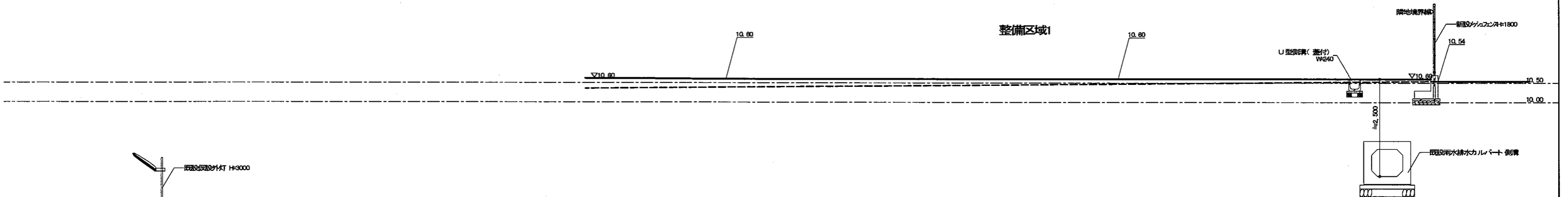
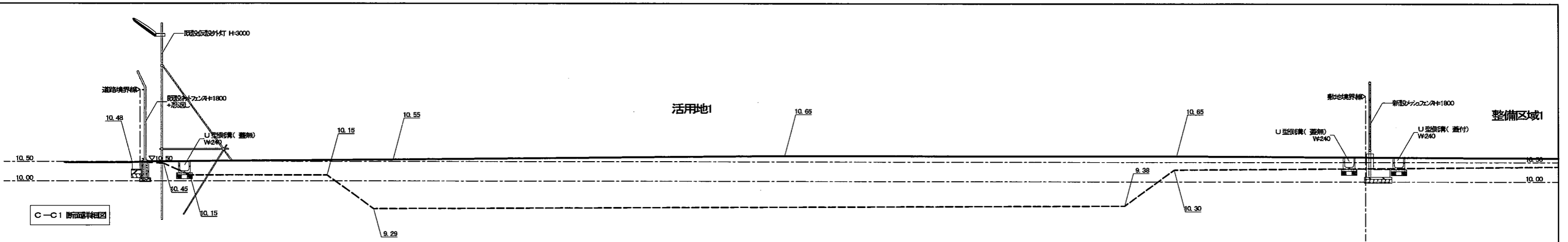


凡例

---	基準レベル
- - -	現況地盤面レベル
—	計画地盤面レベル

- 注意事項
- 1 特記なき限り大阪府営住宅標準詳細設計図(屋外)を参照のこと
 - 2 詳細寸法については現況にて係員の指示により決定のこと
 - 3 住棟の設計GL(Z0)はOP+33.20とする
 - 4 計画道路範囲内及び隣接地の境界付近は破損及び昇降機しないように注意すること
 - 5 移管予定道路は道幅市町村と協議の上決定すること

工事名称: 大阪府営住宅三葉住宅外構整備工事			
図面名称: 外構整備区域1 断面図1			
大阪府住宅まちづくり部 公共施設住宅建設課	図面番号	7	23
縮尺	A1 1/50 A2 - A3 1/100		

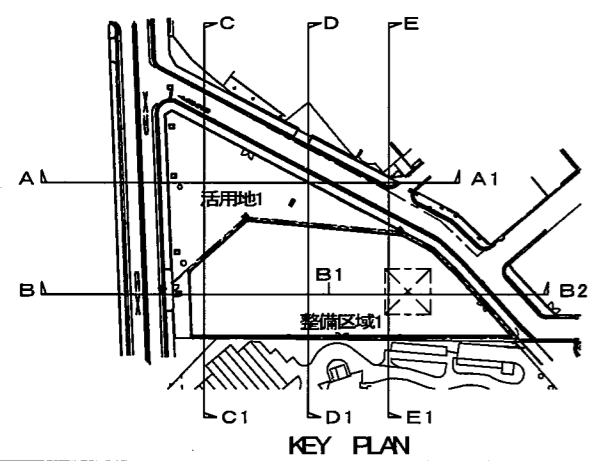
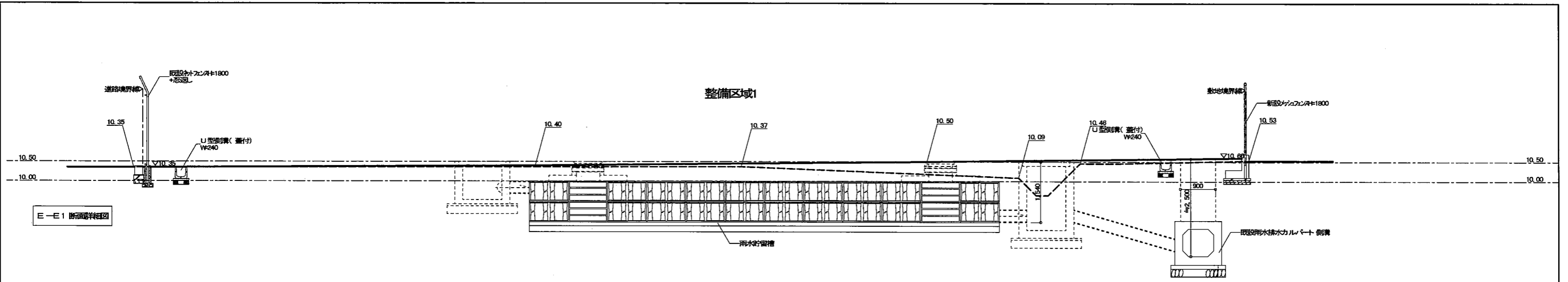


凡例

---	基準レベル
- - -	現況地盤面レベル
—	計画地盤面レベル

- 注意事項
- 1 特記なき限り大阪府営住宅整備計画(屋外)を参照のこと
 - 2 詳細寸法については現場にて係員の指示により決定のこと
 - 3 住棟の設計GL(Z0)はOP+33.20とする
 - 4 計画道路線内及び周辺敷地の境界線は変更及び移動しないように注意すること
 - 5 移管予定道路は当該市町村と協議の上決定すること

工事名称：大阪府営住宅三葉住宅外構整備工事			
図面名称：外構整備区域1 断面図2			
大阪府住宅まちづくり部 公共施設住宅建設課			図面番号
縮尺	A1	1/80	8 / 23
	A2	A3 1/100	

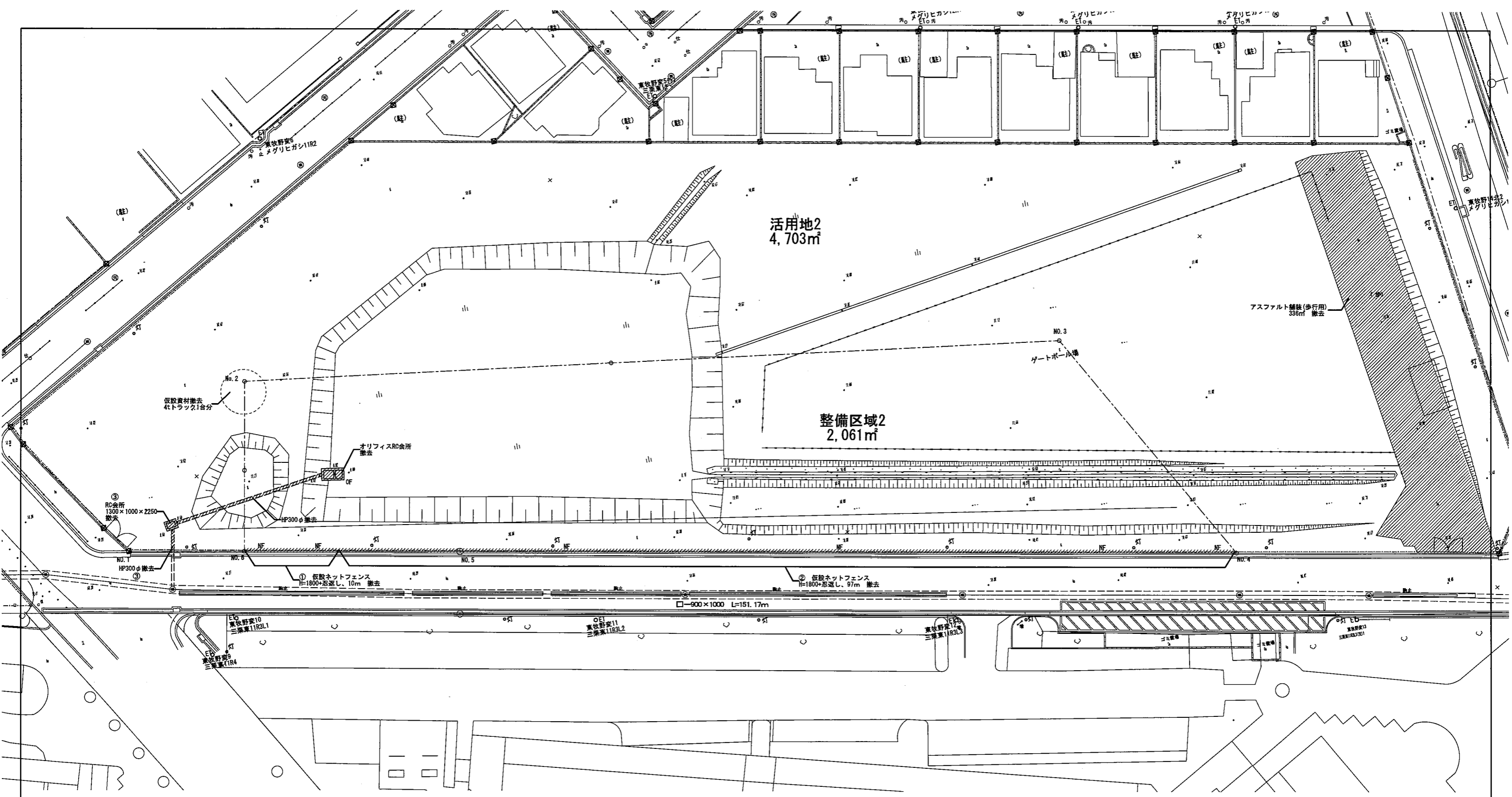


凡例

---	基準レベル
- - -	現況地盤面レベル
—	計画地盤面レベル

- 注意事項
- 1 特記なき限り大阪府営住宅標準詳細設計図(屋外)を参照のこと
 - 2 詳細寸法については現場にて係員の指示により決定のこと
 - 3 住棟の基礎GL(20)はOP+33.20とする
 - 4 計画道路線画内及び利用地区の境界物は破壊及び移動しないように注意すること
 - 5 移管予定道路は当該市町村と協議の上決定すること

工事名称: 大阪府営枚方三原住宅外構整備工事			
図面名称: 外構整備区域1 断面図3			
大阪府住宅まちづくり部 公共施設住宅建設課	図面番号	9	23
縮尺	A1 1/50 A2 - A3 1/100		



活用地区2
4,703m²

整備区域2
2,061m²

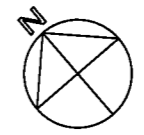
凡例

記号	名称	備考	記号	名称	備考	記号	名称	備考
---	敷地境界線		///	アスファルト 舗装 t=40 撤去	外構詳細図 A-03	NF	仮設ネットフェンス H=1800+忍返し 撤去	外構詳細図 C-03
#	現況地盤高		DF	オフィス会所 撤去	外構詳細図 B-08			
○ET	電柱(電気・電話)							
①	仮設工事用進入口新設部材撤去							
②	メッシュフェンス新設部材撤去							
③	仮設U字溝と仮設会所撤去後撤去							

座標リスト (任意座標)

点名	X座標	Y座標
No.1	0.000	0.000
No.2	12.447	18.534
No.3	100.704	23.164
No.4	119.938	0.014
No.5	35.758	0.012
No.6	12.448	0.008

※設け境界ポイントを破壊滅した箇所は復旧すること

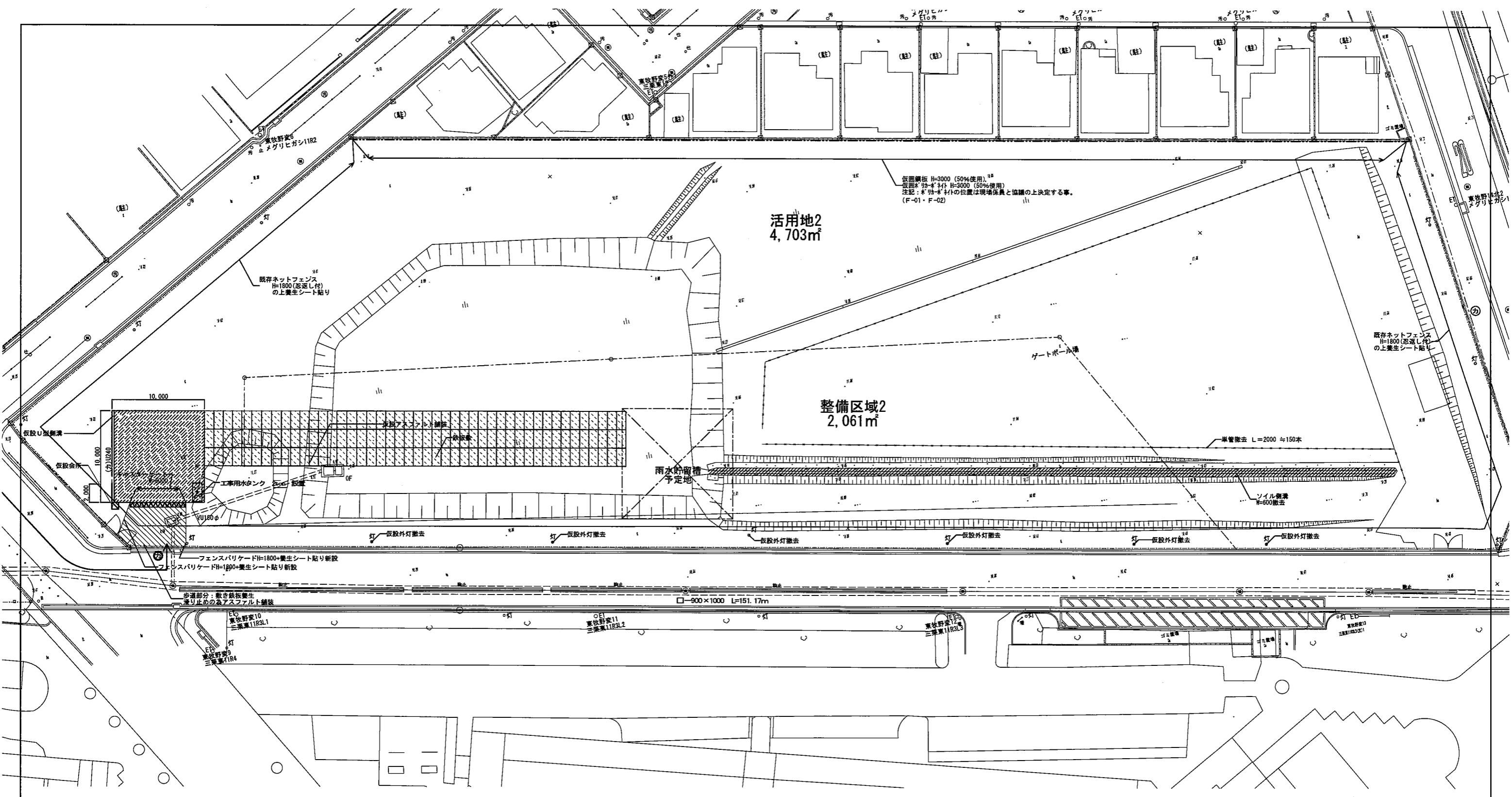


完成図 (28)

工事名称: 大阪府東牧野三葉住宅外構整備工事

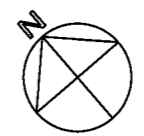
図面名称: 外構整備区域2 現況・撤去図

大阪府住宅まちづくり部 公共建築住宅推進課		図 番 号	10 / 23
縮尺	A1 1/200 A2 - A3 1/400		



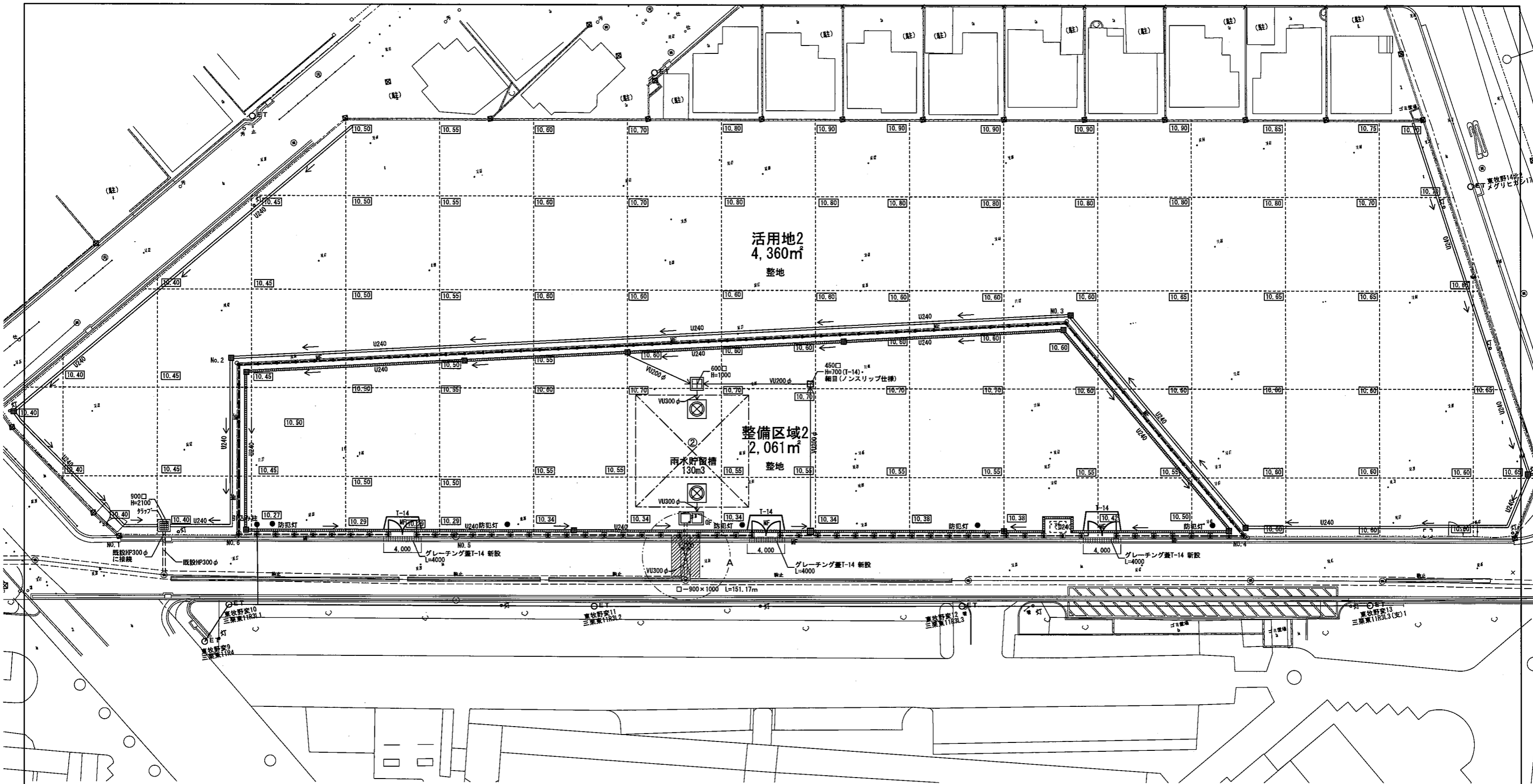
凡例		凡例			
記号	名称	備考	記号	名称	備考
---	敷地境界線		---	仮設・新設 [敷地境界部分]	仮設詳細図 F-01, 02
≡	現況地盤高		---	仮設・新設 [進入部分]	仮設詳細図 F-03
○ET	電柱(電気・電話)			キャスターゲート 新設	仮設詳細図 F-04
○灯	仮設外灯 撤去	仮設詳細図 F-10	②	仮設警板 新設	仮設詳細図 F-05
	鉄板敷 (V2,000×D1,000) 設置			仮設アスファルト 舗装 新設	仮設詳細図 F-06
□	仮設外灯 設置		(カ) U60	仮設U型側溝 V#240 新設	仮設詳細図 F-07
□	工事用水タンク 2t 設置		□	仮設金所 新設	仮設詳細図 F-08
				ソイル削溝 W#600 撤去	仮設詳細図 F-09-B
			⑦	交通誘導員	

※仮設は完成後全て撤去する事



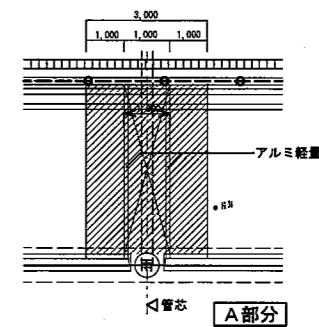
完成図 28

工事名称: 大阪府豊後三原住宅外構整備工事			
図面名称: 外構整備区域2 仮設計画図			
大阪府住宅まちづくり部 公共建築住宅課	図面番号	11 / 23	
縮尺	A1	1/200	
	A2	A3	1/400



凡例					
記号	名称	備考	記号	名称	備考
---○---	敷地境界線		■	アスファルト舗装 本加日	外構詳細図 A-02-C
---	施工境界線		■	アスファルト舗装 仮加日	外構詳細図 A-02-C
10.00	計画地盤高		□	整地	
10.00	現況地盤高				
○ET	電柱(電気・電話)				
○P	構線				
			●	防犯灯 新設 (電気設備工事)	電気工事図面による

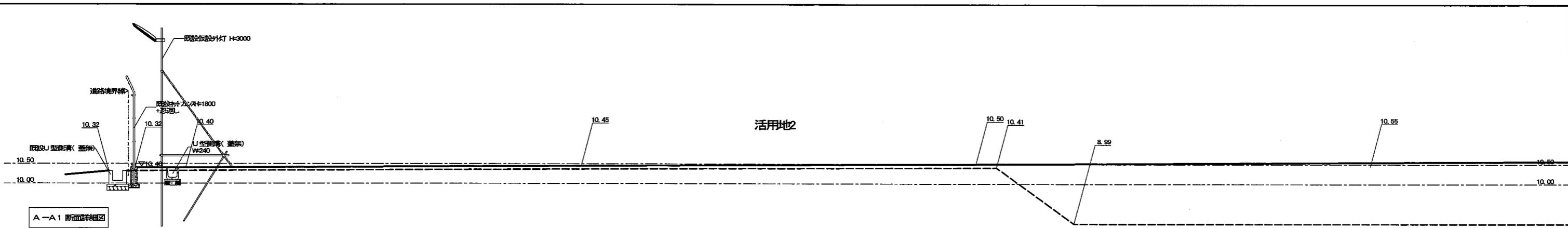
座標リスト (任意座標)			
点名	X座標	Y座標	
NO.1	0.000	0.000	
NO.2	12.447	18.534	
NO.3	100.704	23.184	
NO.4	119.938	0.014	
NO.5	35.758	0.012	
NO.6	12.448	0.008	



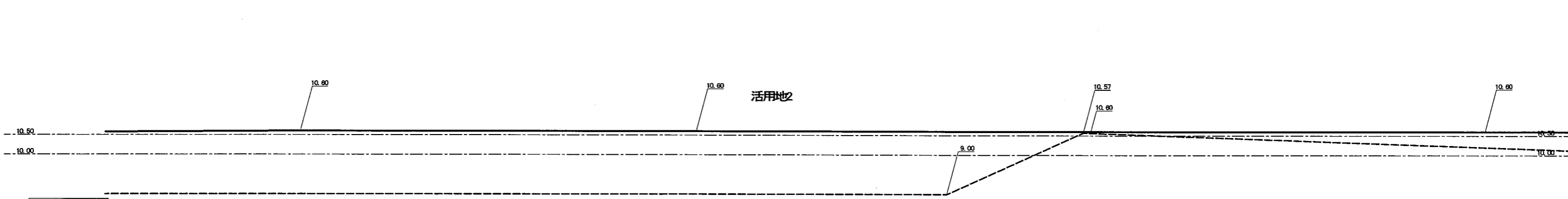
完成図 28

工事名称: 大阪府宮城方三葉住宅外構整備工事			
図面名称: 外構整備区域2 計画図			
大阪府住宅まちづくり部 公共建築室住宅建築課			
縮尺	A1	1/200	図面番号 12
	A2	A3	

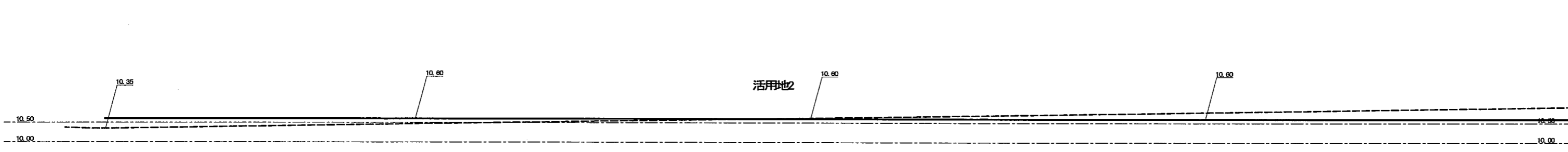
※取捨境界ポイントを破綻消失した箇所は欄外に示すこと



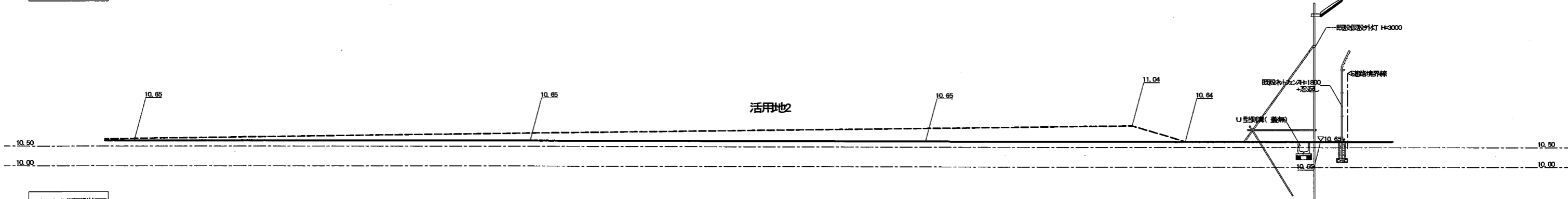
A1-A1 断面詳細図



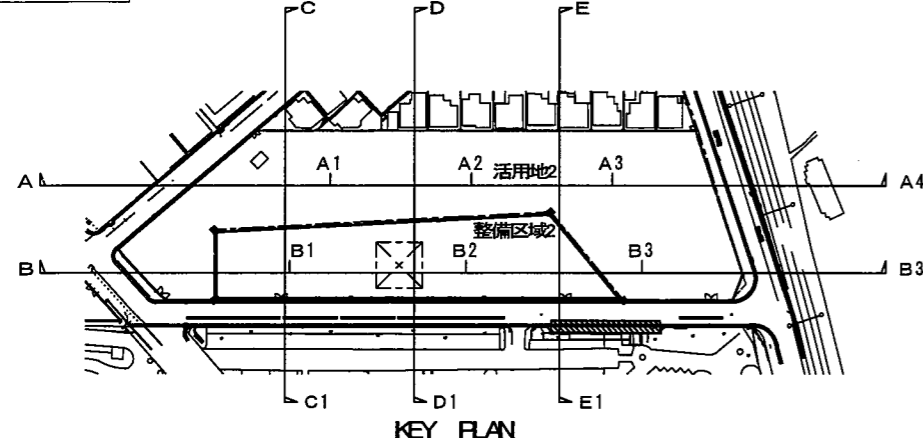
A1-A2 断面詳細図



A2-A3 断面詳細図



A3-A4 断面詳細図



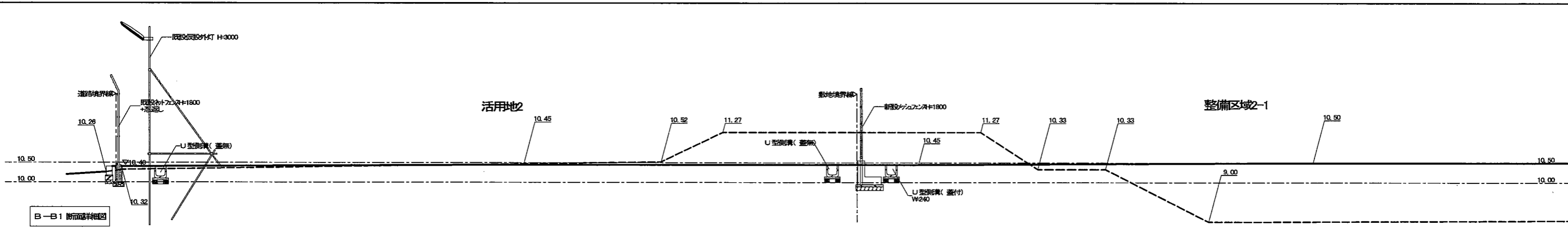
KEY PLAN

凡例

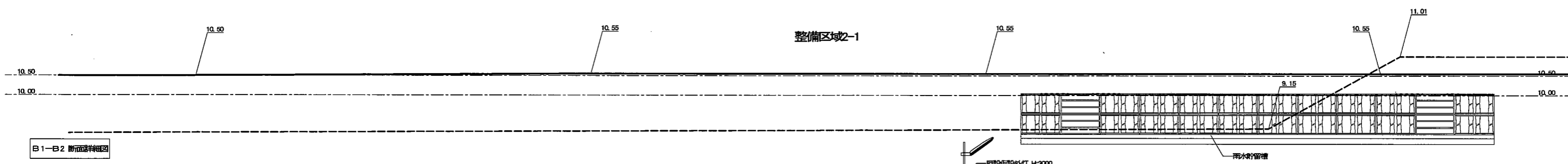
---	基準レベル
- - -	現況地盤面レベル
——	計画地盤面レベル

- 注意事項
- 1 特記なき限り大阪府営住宅標準詳細設計図(屋外)を参照のこと
 - 2 詳細寸法については現場にて保員の指示により決定のこと
 - 3 住棟の基準GL(Z0)はOP+33.20とする
 - 4 計画道路線内及び隣接地の境界杭は設置及び移動しないように注意すること
 - 5 移管予定道路は当該市町村と協議の上決定すること

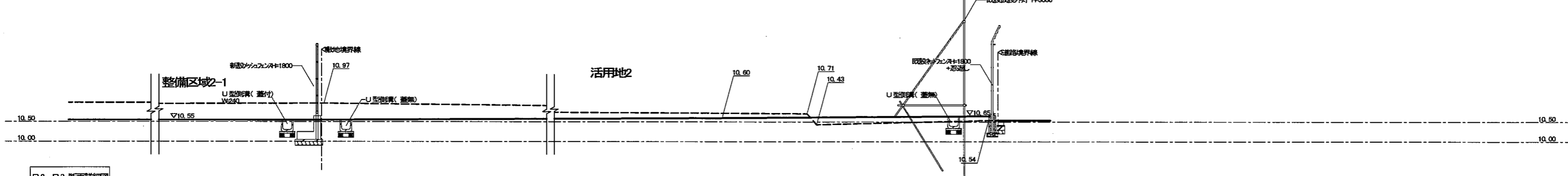
工事名称: 大阪府営枚方三原住宅外構整備工事			
図面名称: 外構整備区域2 断面図1			
大阪府住宅まちづくり部 公共建築住宅種差課			図面 番号 13 23
縮尺	A1	1/50	
	A2	A3	1/100



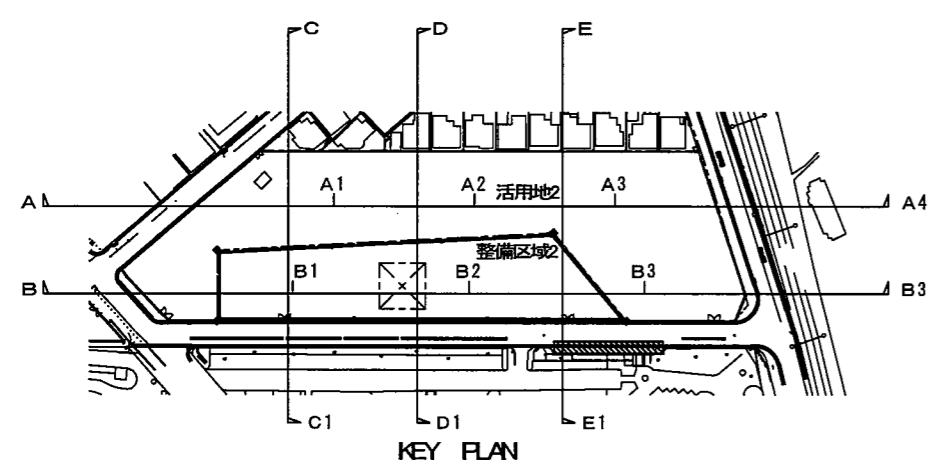
B-B1 断面詳細図



B1-B2 断面詳細図



B2-B3 断面詳細図



KEY PLAN

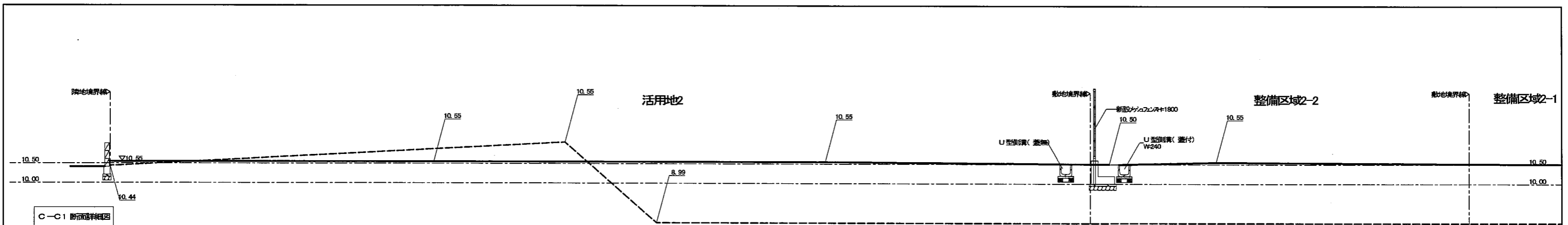
凡例

---	基準レベル
- - -	現況地盤面レベル
—	計画地盤面レベル

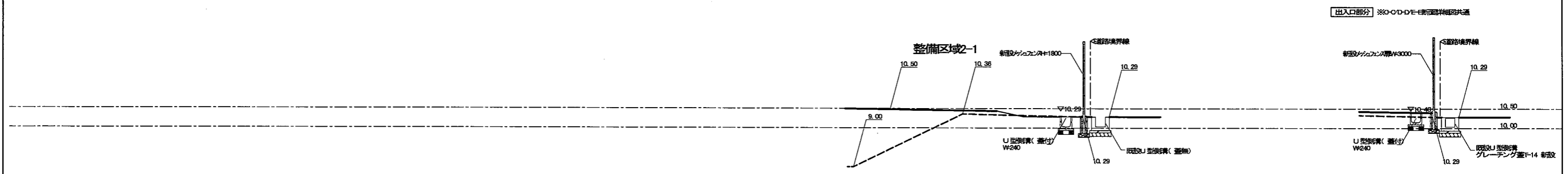
- 注意事項
- 1 特記なき限り大阪府営住宅標準詳細設計図(慶外)を参照のこと
 - 2 詳細寸法については現況にて保員の指示により決定のこと
 - 3 住棟の設計GL(Z0)はOP+33.20とする
 - 4 計画道路範囲内及び周辺敷地の境界材は破壊及び移動しないように注意すること
 - 5 移管予定道路は当該市町村と協議の上決定すること

完成図 28

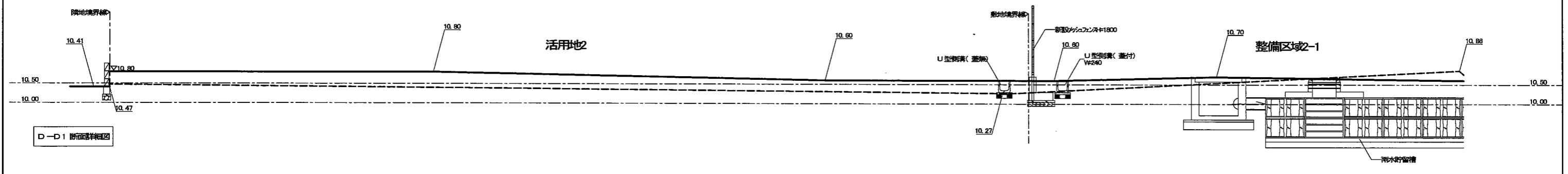
工事名称: 大阪府営住宅三業住宅外観整備工事			
図面名称: 外観整備区域2 断面図2			
大阪府住宅まちづくり部 公共施設住宅部		図 面 番 号	14 / 23
縮尺	A1 1/50 A2 - A3 1/100		



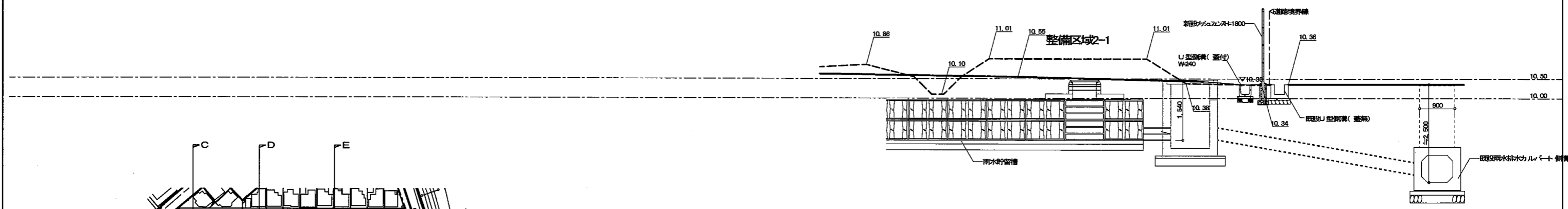
C-C1 断面詳細図



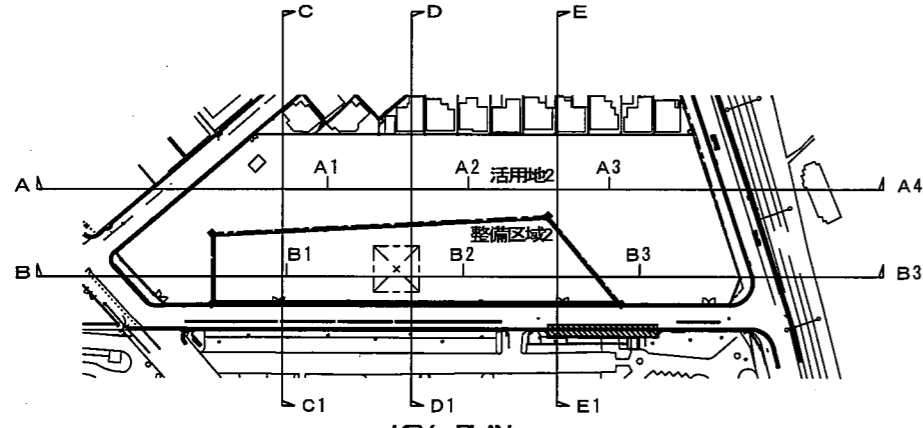
D-D1 断面詳細図



E-E1 断面詳細図



F-F1 断面詳細図



KEY PLAN

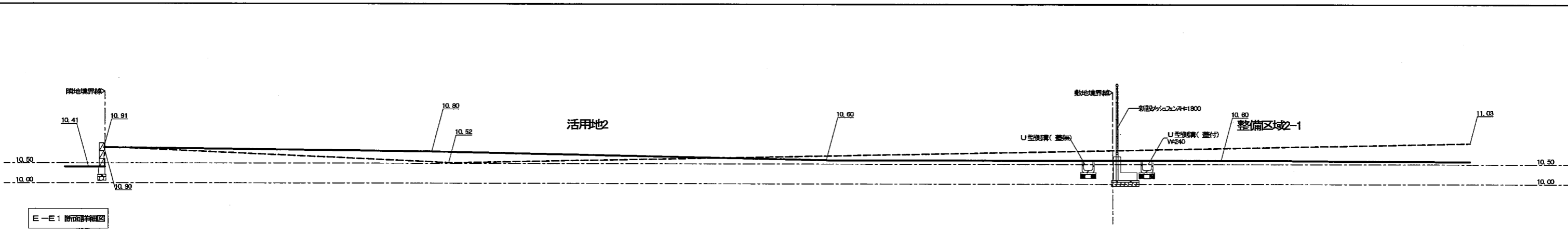
凡例

--- 基準レベル
- - - 現況地盤面レベル
— 計画地盤面レベル

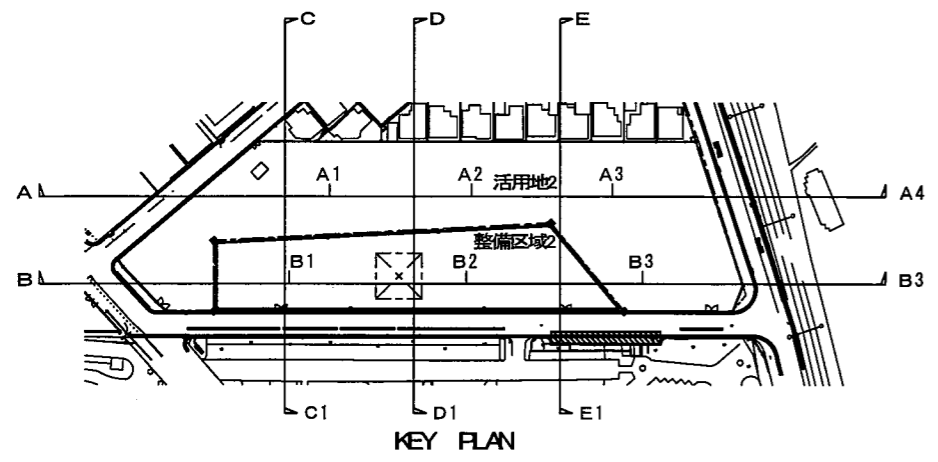
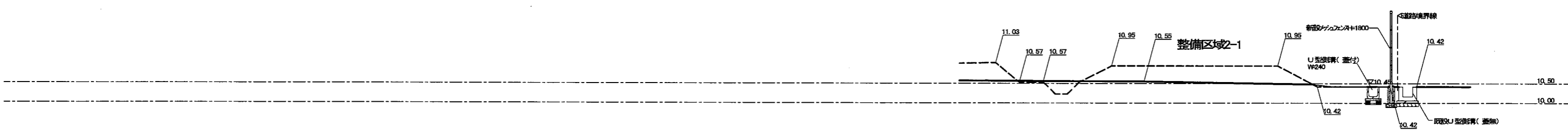
- 注意事項
- 1 特記なき限り大阪府営住宅標準詳細設計図(屋外)を参照のこと
 - 2 詳細寸法については図影にて係員の指示により決定のこと
 - 3 住棟の設計GL(Z0)はOP+33.20とする
 - 4 計画道路敷地内及び周辺区域の境界は変更及び移動しないように注意すること
 - 5 移管予定道路は当該街内村と協議の上決定すること

完成図 28

工事名称: 大阪府営枚方三原住宅外構整備工事			
図面名称: 外構整備区域2 断面図3			
大阪府営住宅まづくり部 公共建築住宅課			
縮尺	A1	1/50	15 / 23
	A2	A3	



E-E1 断面詳細図



KEY PLAN

凡例

---	基準レベル
- - -	現地地面レベル
—	計画地盤面レベル

- 注意事項
- 1 特記なき限り大阪府営住宅部詳細設計図(屋外)を参照のこと
 - 2 詳細寸法については現地で係員の指示により決定のこと
 - 3 住棟の基礎GL(Z0)はOP+33.20とする
 - 4 計画道路幅員内及び利用区域外の境界材は設置及び移動しないように注意すること
 - 5 移管予定道路は当該市町村と協議の上決定すること

完成図 28

工事名称: 大阪府営住宅三原住宅外構整備工事			
図面名称: 外構整備区域2 断面図4			
大阪府住宅まちづくり部 公共建築住宅課			図面 番号 16 23
縮尺	A1	1/50	
A2	A3	1/100	

A-01 アスファルト舗装使用区分 (新設) 縮尺 1/30

使用区分	歩行者	小型車	中型車	大型車
再生加熱アスファルト混合物	A	B	C	D
加熱アスファルト混合物(カラー)	A-C	B-C	C-C	D-C
路面土の改良厚さ		300 mm		500 mm
セメントの混入量		50 kg / m ³		

特記仕様 固化材添加量及び改良厚さの決定、六価クロム溶出規制については「建築工事補足共通仕様書」による。
路面土のN値が2未満の場合は、セメント及び固化材により地盤改良を行う。
市町村に移管する場合は、各市町村の仕様による。

使用区分 (D)、(E) 大型車 (消防用道路)
(C) 中型車 (普通乗用車が進入する道路)
(B) 小型車 (乗用車が進入する道路及び駐車場)
(A) 歩行者 (歩路)

設計年月日 改訂年月日 45

A-02 アスファルト舗装・土舗装 (新設) 縮尺 1/30

特記仕様 仕様は共通仕様書第2章による。
カラーアスファルトの顔料はベンガラ同等以上とする。
舗装中に一時的二車道をやむをえず通行させる場合(但し(A)-(A-C)は不可)は砂を散布し、アスファルトが車両につかないようにすること。
カラーアスファルト混合物は再生材は使用しない。
市町村に移管する場合は、各市町村の仕様による。

使用区分 3-2 による。

設計年月日 改訂年月日 46

A-03 アスファルト舗装 (撤去) 縮尺 1/30

特記仕様 仕様は共通仕様書第2章による。
カラーアスファルトの顔料はベンガラ同等以上とする。
舗装中に一時的二車道をやむをえず通行させる場合(但し(A)-(A-C)は不可)は砂を散布し、アスファルトが車両につかないようにすること。
カラーアスファルト混合物は再生材は使用しない。
市町村に移管する場合は、各市町村の仕様による。

使用区分 3-2 による。

設計年月日 改訂年月日 46

A-04 車止め (新設) 縮尺 1/20

特記仕様 主材は構造用ステンレス鋼管 SLE304
反射テープ WTR-BHS145mm
基礎コンクリート 設計基準強度Fc = 18 N/mm²、スランプ15cm

設計年月日 改訂年月日 103

A-05 境界ブロック(1) (新設) 縮尺 1/10

地先境界ブロックA B共通				
	a	b	h	L
(1)	120	120	120	600
(2)	150	150	150	600

歩道境界ブロック					
	a	b	h	r	l
(1)	150	170	200	20	600
(2)	180	205	250	30	600
(3)	180	210	300	30	600

特記仕様 コンクリート境界ブロックはJIS A5371(プレキャスト無筋コンクリート製品)の道路用境界ブロックとする。特記仕様 ブロックの表面仕上げは()による。
コンクリート 設計基準強度 Fc = 18 N/mm²、スランプ15cm
目地モルタル(セメント1:砂2)、目地巾10mm
曲り部で規格半径(R)以外のものは現野打ちコンクリートとする。

使用区分 (A) 車輪等が通過する場合に使用
(B) その他

設計年月日 改訂年月日 2011. 5. 11 53

A-06 化粧ブロック積み擁壁 (新設) 縮尺 1/20

特記仕様 仕様は共通仕様書第2章による。
基礎コンクリート 設計基準強度 Fc = 18 N/mm²、スランプ15cm
目地モルタル - セメント1:砂2 敷モルタル - セメント1:砂4とする。

設計年月日 改訂年月日 2013. 12. 17 67

A-07 コンクリート擁壁 (新設) 縮尺 1/20

特記仕様 コンクリート 設計基準強度 Fc = 18 N/mm²、スランプ15cm
擁コンクリート Fc = 18 N/mm²、スランプ15cm
コンクリート 見え掛り部分の型枠は打ち直し仕上げとする。目地とする。
※: 500以下とする。

1. 地耐力は50kN/m²以上とする。

設計年月日 改訂年月日 89

A-08 整地 (新設) 縮尺 1/20

A-09 境界プレート (新設) 縮尺 1/3

工事名称: 大阪府豊中地区三楽住宅外構整備工事
図面名称: 外構詳細図1

大阪府住宅まちづくり部	図面番号	17
公共建築住宅推進課	縮尺	1/3
	A1	-
	A2	-
	A3	-

設計年月日 改訂年月日

B-01 U形側溝 (新設・撤去) 縮尺 1/10

記号	呼び名	a	b	c	d	e	f	g	r	L	h
A	150	150	140	150	30	35	35	210	30	800	50
B	180	180	170	180	35	40	40	250	50	600	50
C	240	240	220	240	45	50	50	300	50	800	50
D	300A	300	280	240	50	60	60	400	50	800	50
E	300B	300	280	300	50	60	60	400	50	800	50
F	300C	300	260	360	50	60	60	400	50	800	50
G	300A	360	310	300	50	65	65	480	50	800	50
H	380B	380	310	360	50	65	65	480	50	800	50

設計年月日: 改訂年月日 2013.12.17 18

B-02 側溝(グレーチング蓋) (新設) 縮尺 —

記号	みぞ幅 W (mm)	外幅 a (mm)	長さ b (mm)	内幅 c (mm)	高さ d (mm)	板厚 e (mm)	重量 (kg)
a	150	214	1000	140	25	3.2	8.8
b	180	264	1000	170	25	3.2	10.8
c	200	284	1000	190	25	3.2	11.2
d	240	304	1000	230	35	3.2	13.7
e	300	384	1000	290	41	3.2	16.8
f	360	424	1000	350	41	3.2	19.0

設計年月日: 改訂年月日 2013.12.17 15

B-03 U形側溝会所(トラフ240・300用) (新設) 縮尺 1/20

記号	種別	備考
a	トラフ300用	() 内寸法
b	トラフ240用	() 内寸法

設計年月日: 改訂年月日 H20.9.1 31

B-04 コンクリート会所(1)(グレーチング蓋300・450) (新設・撤去) 縮尺 1/20

W	記号	H	備考
300φ	a	450	A...T-20
	b	500	B...T-14
	c	550	C...T-2
	d	600	() 内寸法
	e	500	() 内寸法
450φ	f	600	A...T-20
	g	700	B...T-14
	h	800	C...T-2
	i	900	() 内寸法
	j	1,000	() 内寸法

設計年月日: 改訂年月日 H20.9.1 34

B-05-1 コンクリート会所(2)(グレーチング蓋600) (新設・撤去) 縮尺 1/20

W	記号	H	備考
600φ	a	600	A...T-20
	b	700	B...T-14
	c	800	C...T-2
	d	900	() 内寸法
	e	1,000	() 内寸法
1,200φ	f	1,200	() 内寸法

設計年月日: 改訂年月日 2013.12.17 35

B-05-2 コンクリート会所(3)(グレーチング蓋900) (新設・撤去) 縮尺 1/20

D	A	B	B'	D	T	H
100	314	502	314	114	3.1	100
125	340	544	340	140	4.1	100
150	365	584	365	165	5.1	100
200	418	685	418	218	6.5	100
250	467	747	467	267	7.8	100
300	518	828	518	318	9.2	100
350	570	912	570	370	10.5	100
400	620	992	620	420	11.8	100
450	670	1,072	670	470	13.2	100
500	720	1,152	720	520	14.6	100

設計年月日: 改訂年月日 2013.12.17 35

B-06 硬質塩化ビニル管敷設標準図(1) (矢板無し) 縮尺 1/20

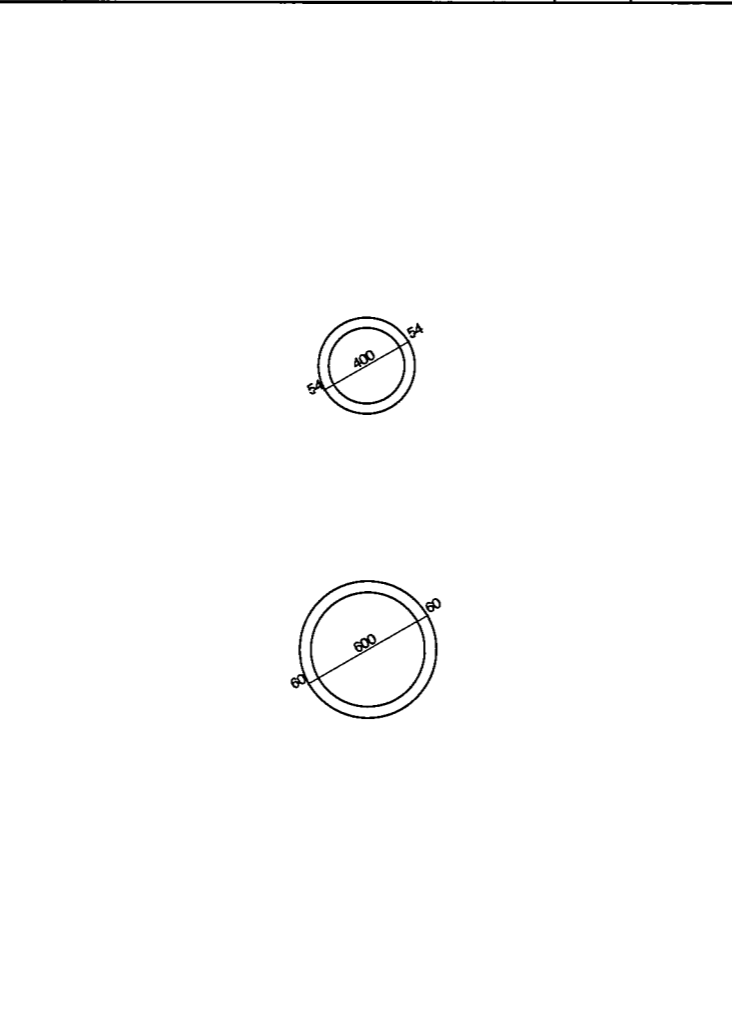
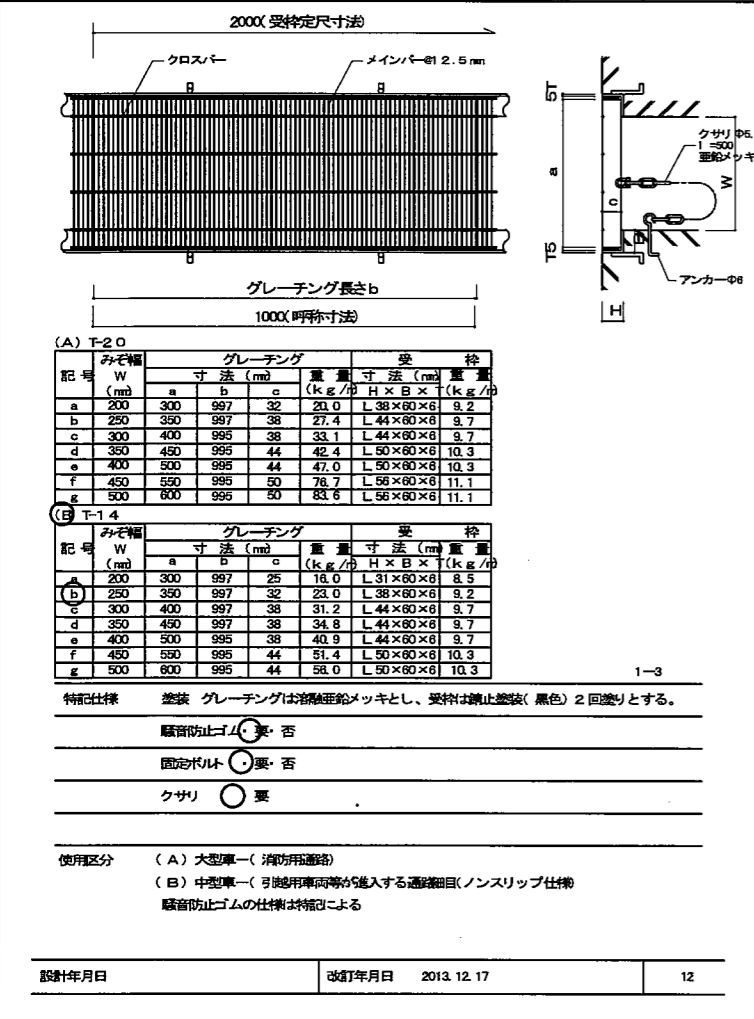
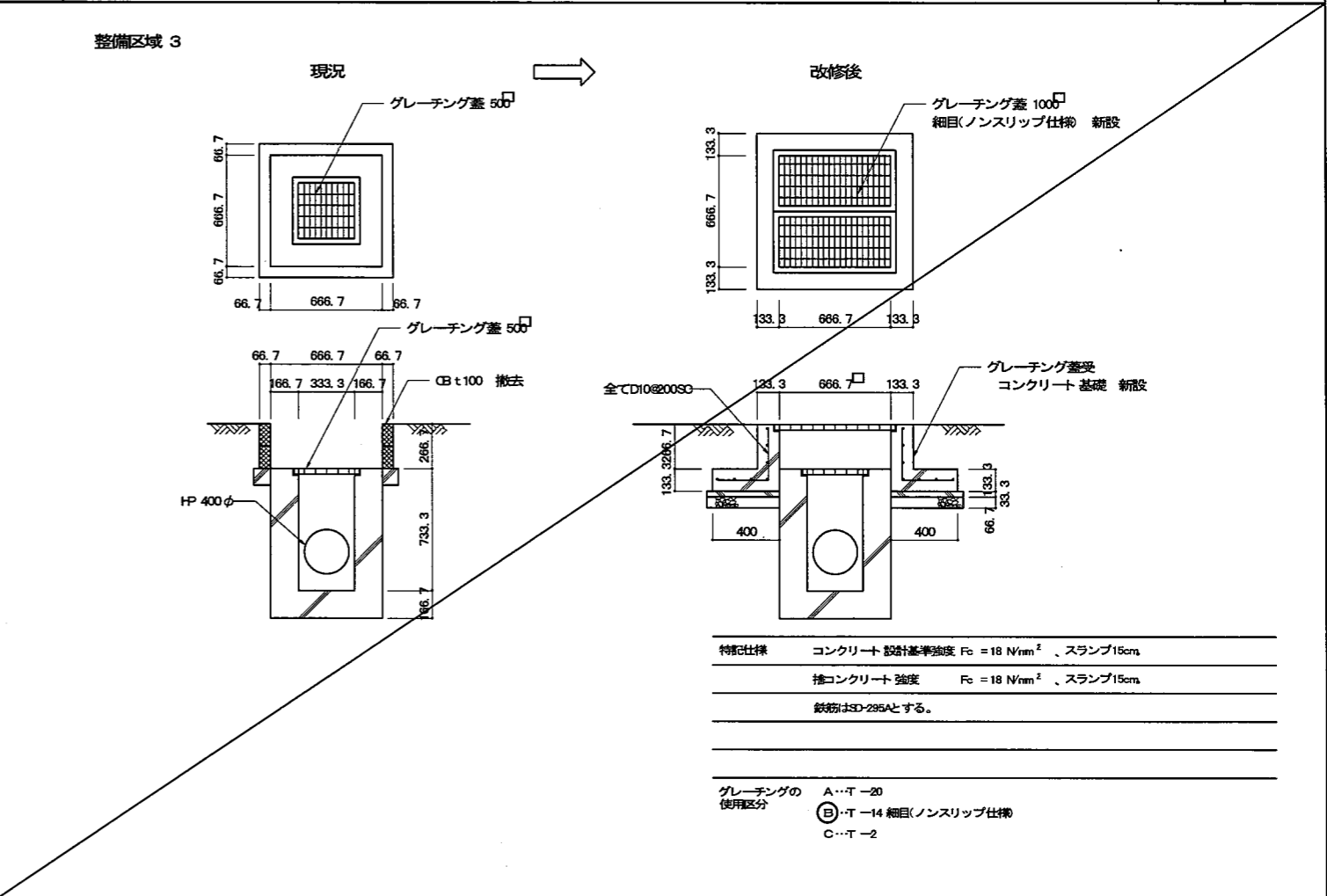
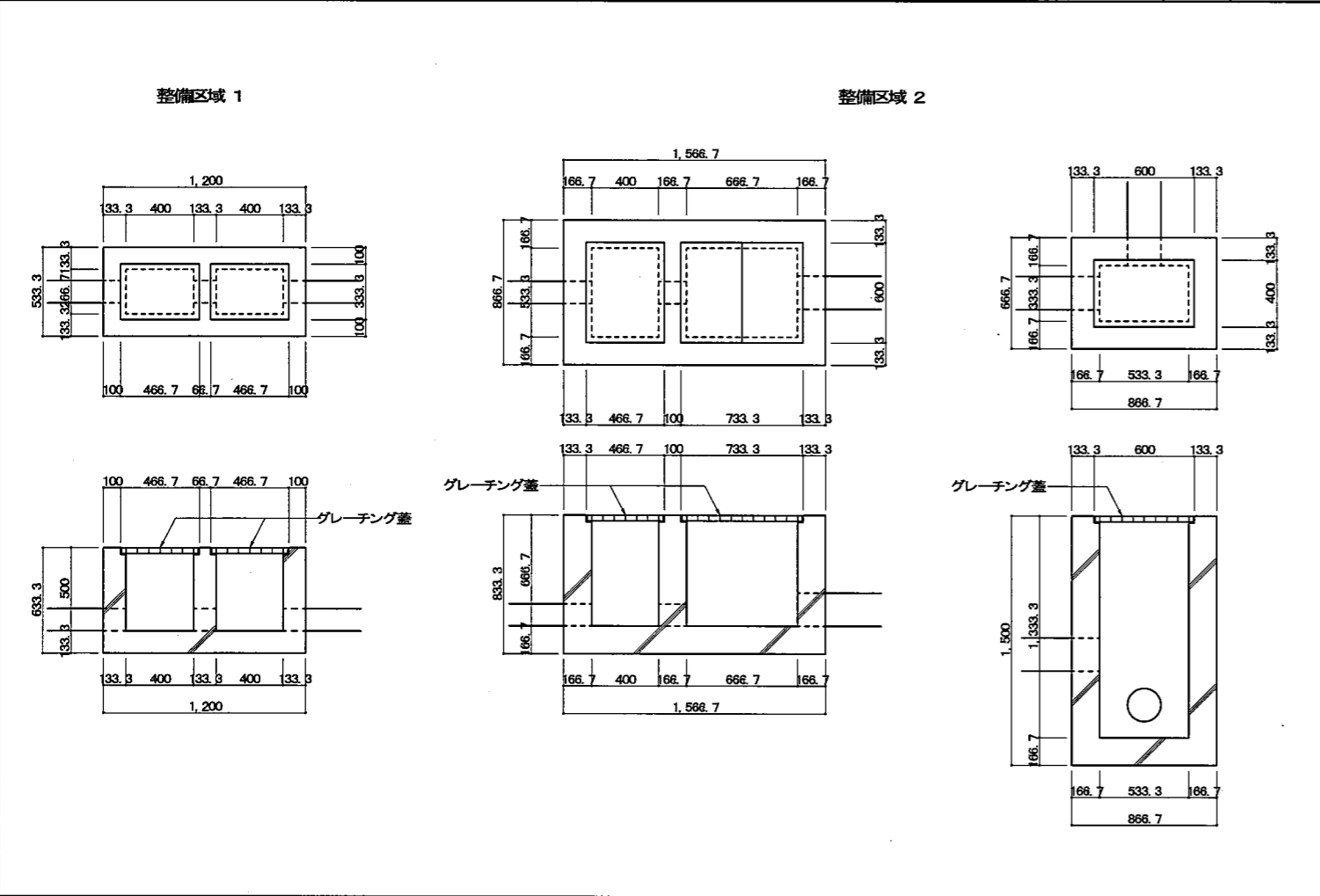
D	A	B	B'	D	T	H
100	314	502	314	114	3.1	100
125	340	544	340	140	4.1	100
150	365	584	365	165	5.1	100
200	418	685	418	218	6.5	100
250	467	747	467	267	7.8	100
300	518	828	518	318	9.2	100
350	570	912	570	370	10.5	100
400	620	992	620	420	11.8	100
450	670	1,072	670	470	13.2	100
500	720	1,152	720	520	14.6	100

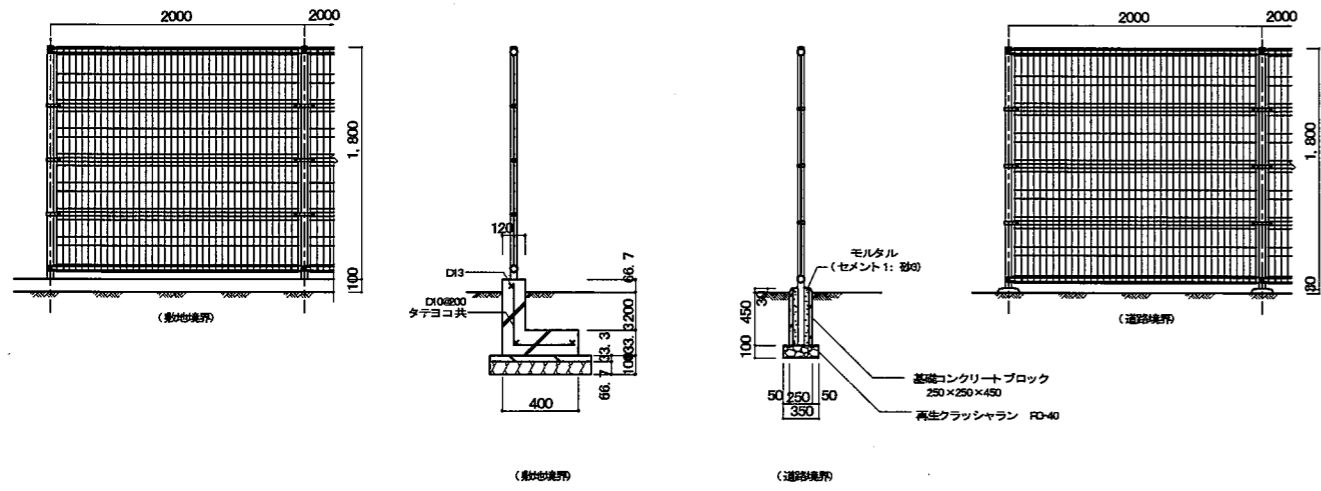
設計年月日: 改訂年月日 2013.12.17 35

B-07 オフィス会所 (新設) 縮尺 1/40

W	記号	H	備考
600φ	a	600	A...T-20
	b	700	B...T-14
	c	800	C...T-2
	d	900	() 内寸法
	e	1,000	() 内寸法
1,200φ	f	1,200	() 内寸法

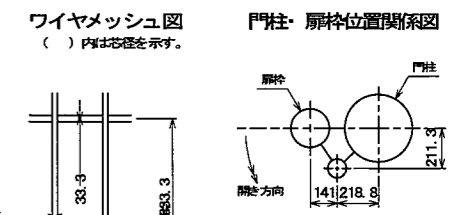
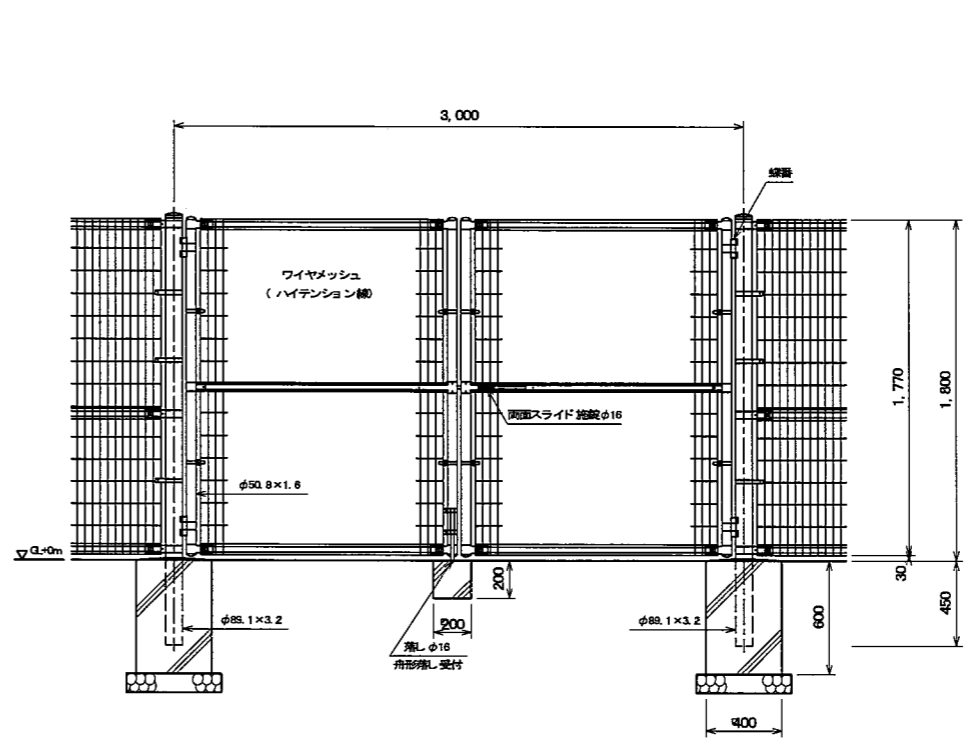
設計年月日: 改訂年月日 2013.12.17 35



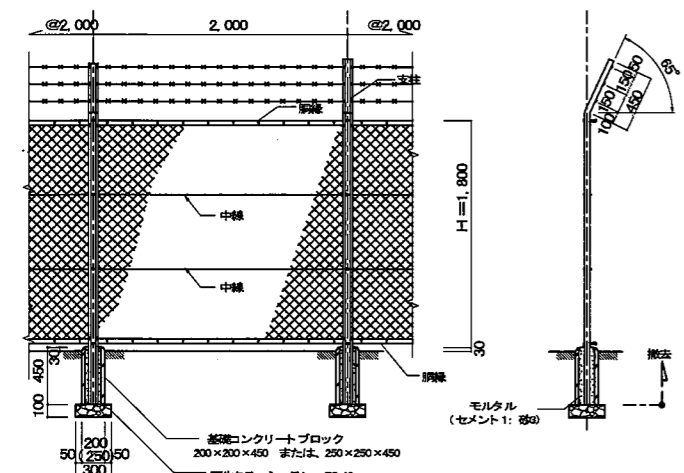


特記仕様	基礎はコンクリート 擁壁を参照とし、寸法はメーカー仕様による。
	金網取付仕様及び取付金具等はメーカー仕様による。
	溶接金網は亜鉛メッキの上、樹脂コート (JIS G3547 SWM6H3) とする。
	金網の網目幅は50mmとする。
門扉	メーカー仕様による (片開き・両開き W#)

設計年月日 改訂年月日 2013.12.17 108



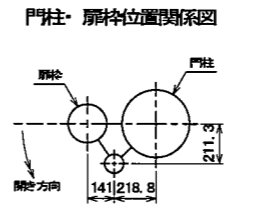
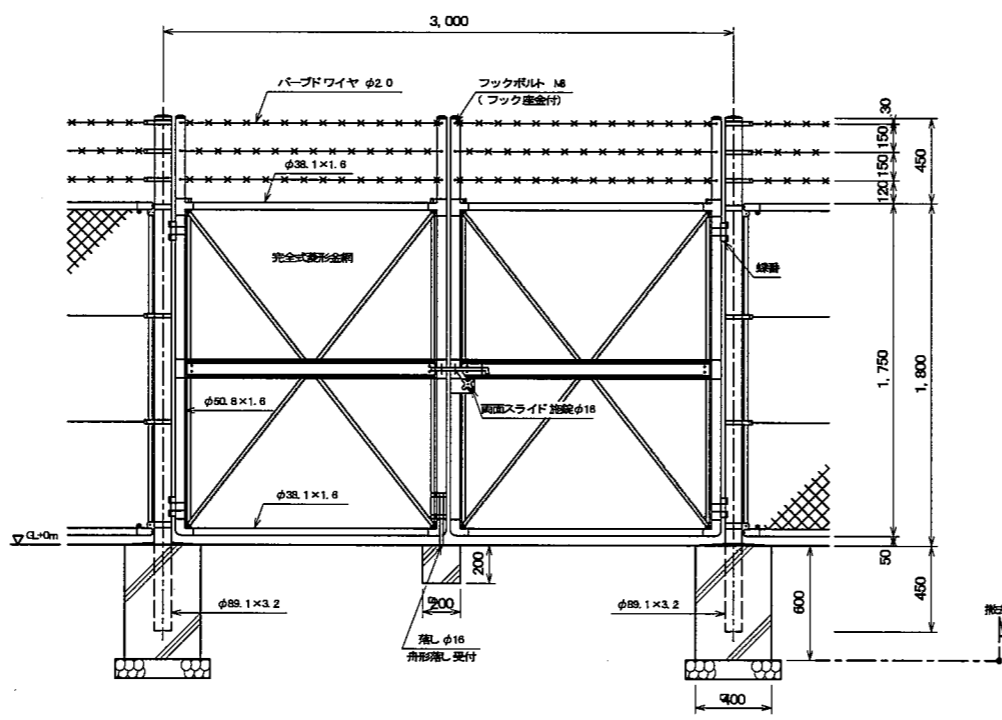
- 設計条件
 設計荷重・・・昭和57年改正の建築基準法・同施行令に基づく
 風圧力 GL+0m に依る。
 基礎条件・・・長期平均地耐力 98kN/m² (10t/m²)
- 備考
 1. 外観について
 ・ 門柱・・・溶融亜鉛めっきの上高耐候性樹脂防錆塗装
 ・ 枠体ジョイント・・・亜鉛・アルミ・マグネシウム合金めっきの上高耐候性樹脂防錆塗装
 ・ バンド・・・亜鉛・アルミ合金めっきの上高耐候性樹脂防錆塗装
 ・ ワイヤメッシュ・・・亜鉛めっきの上高耐候性樹脂防錆塗装
 ・ U型金具・・・亜鉛・アルミ・マグネシウム合金めっきの上防錆着色処理
 ・ ボルト、ナット・・・溶融亜鉛めっきの上防錆着色処理
 ・ 施錠装置、落し・・・溶融亜鉛めっきのみ
 2. 本区門扉は片側180°開きとする。



特記仕様	特・金網はメーカー仕様による
	片開き W#1,000
	丁番12φL=120
	カンヌキ16φL=350
	戸当たりPL-Gmm
	施設 南東院

特記仕様	基礎コンクリートブロックは既設コンクリートブロックとし、寸法はメーカー仕様による。
	金網取付仕様及び取付金具等はメーカー仕様とする。
	金網は亜鉛メッキ鉄線網 (JIS G3552 Z-C63) とし、塗料は溶融亜鉛メッキ仕上
	落戸の位置は別図による。
門扉	メーカー仕様による (片開き・両開き W#)

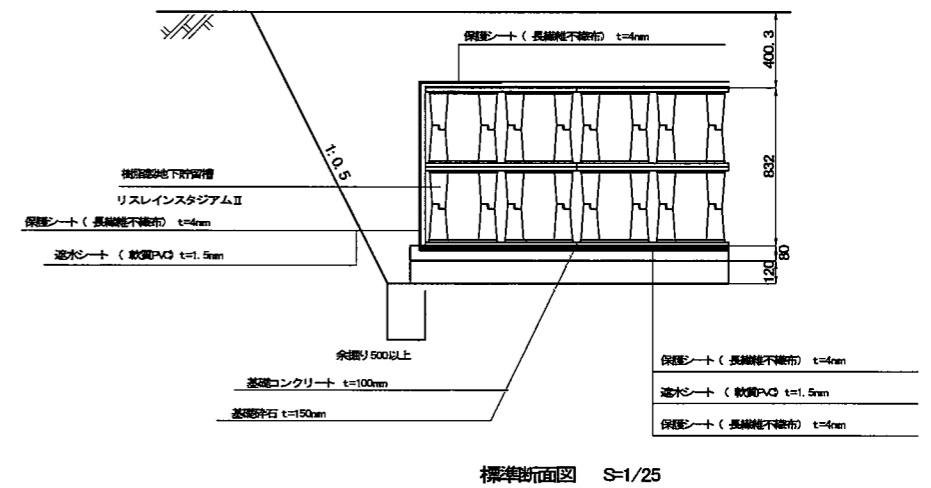
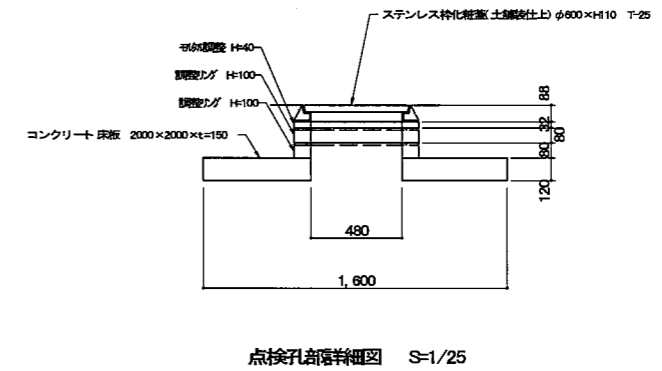
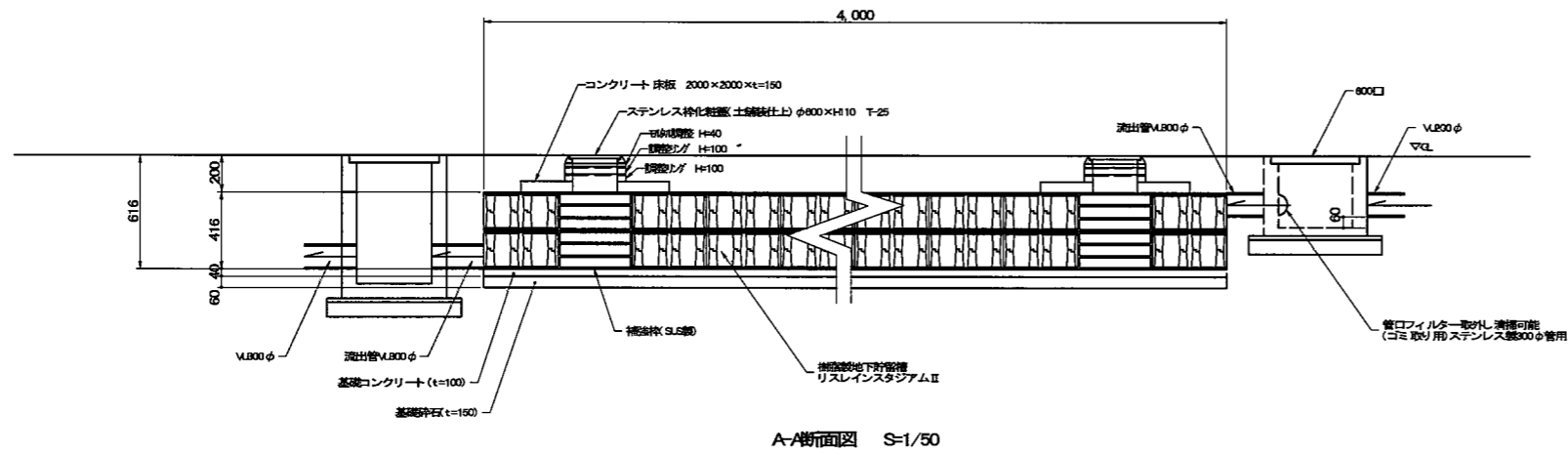
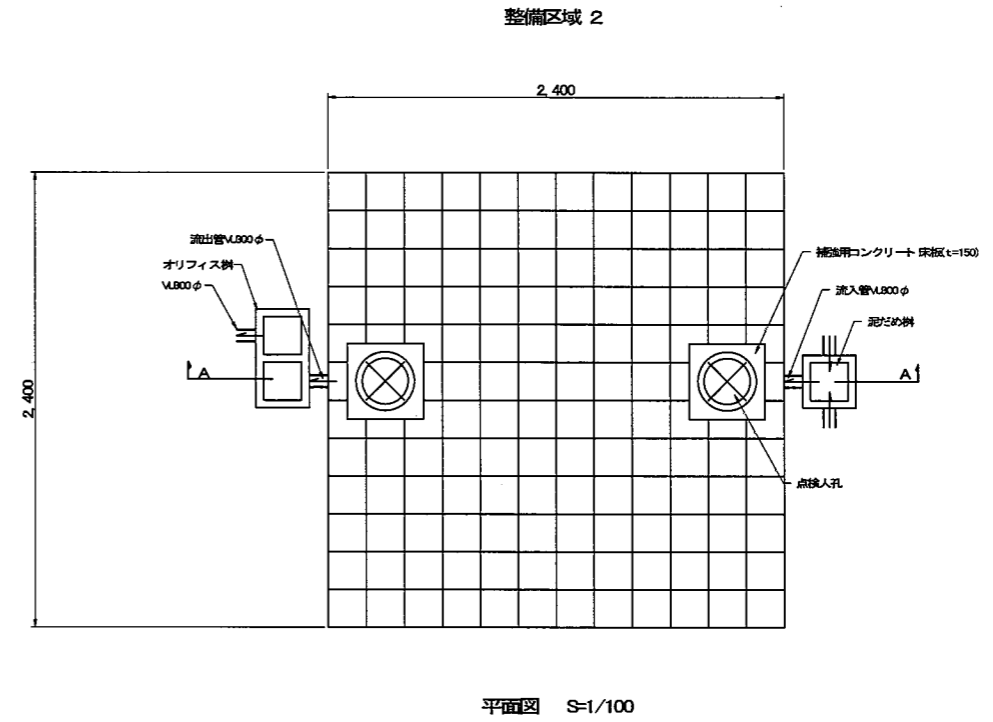
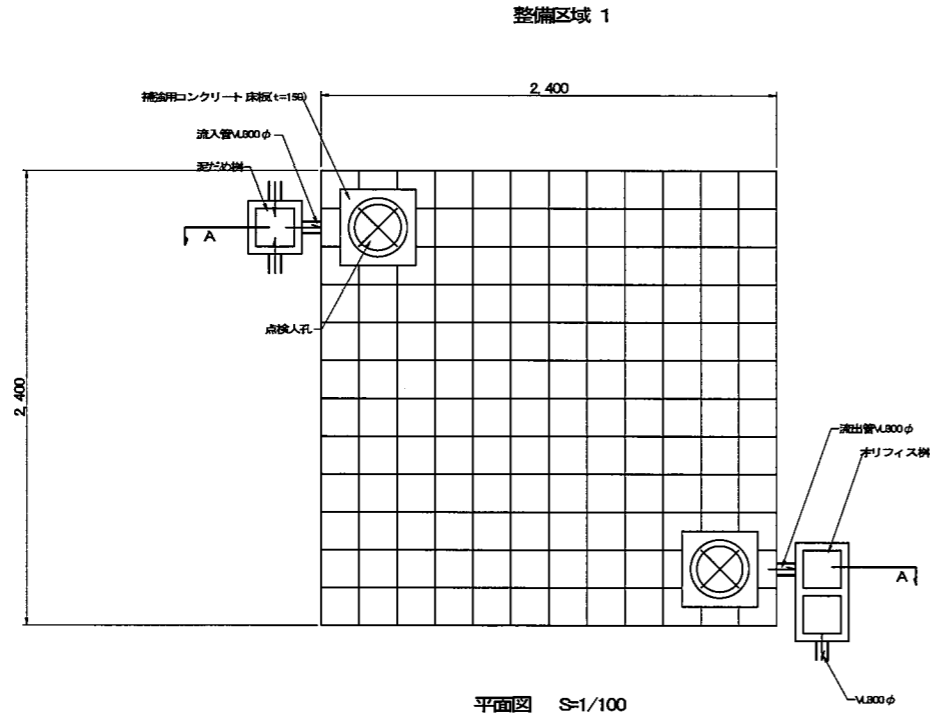
設計年月日 改訂年月日 H20.9.1 111



- 設計条件
 設計荷重・・・昭和57年改正の建築基準法・同施行令に基づく
 風圧力 GL+0m に依る。
 基礎条件・・・長期平均地耐力 98kN/m² (10t/m²)
- 備考
 1. 外観は金網網及びバーブワイヤを除く他は、溶融亜鉛めっきとする。
 2. 本区門扉は片側180°開きとする。

工事名称: 大阪府豊後三原住宅外観整備工事			
図面名称: 外観詳細図4			
大阪府住宅まちづくり部 公共建築室住宅建築課	図面番号	20/23	
縮尺	A1	-	-
	A2	-	A3

雨水貯留槽構造図



調整池 (排水路地下貯留槽)

- 設置面積
12.0m x 12.0m = 144.0㎡
- 設置容積
144.0㎡ x 1.04m = 149.76m³
- 最大有効貯留量
149.76m³ x 0.95 = 142.87m³

- 特記仕様 ※排水路貯留ブロック天端での死荷重の合計が95.0kN/m²以下とすること。
- ※埋戻の際、貯留槽上部に仮置土を行い、埋戻量がわからないよう丁寧に側面部の埋戻を行うこと。
- ※埋戻が完了するまでは、地下水が確認された場合、また降雨の際の浮力の影響を受けないよう排水対策を講ずること。
- ※排水シートは、全周熱溶着とし、接合代は100mm以上確保すること。
- ※排水シートは、軟質PVC厚1.5mmとし、接合代は100mm以上確保すること。

工事名称：大阪府宮城方三原住宅外構整備工事			
図面名称：外構詳細図5			
大阪府住宅まちづくり部 公共施設住宅住宅課	図面番号	21 / 23	
縮尺	A1	-	-
A2	-	A3	-

特記仕様 鋼管支柱仮囲い(仮囲い板:1.2 溶融亜鉛メッキカラー塗装品)
支柱:鋼管等の単管パイプは全て外径48.6φ×t2.4とする。
※安全上支障のある場合は100を0とする。

使用区分 設置期間が1ヶ月以上。

設計年月日 改訂年月日 126-1

特記仕様 鋼管支柱仮囲い(仮囲いカーボネイト透明 t=2.0)
支柱:鋼管等の単管パイプは全て外径48.6φ×t2.4とする。
※安全上支障のある場合は100を0とする。

使用区分

設計年月日 改訂年月日 126-3

特記仕様 フェンスバリアードは市販標準品とし、併用しないよう番線で結束のこと。

使用区分 (A)道路改良工事等、工事中に仮囲いを設置する必要がある場合。
(B)隣家が工事区域に接し、明かりを必要とする場合、又は設置期間が長期の場合。
※道路工事等により、車道に設置する場合はチューブライトを設置すること。

設計年月日 改訂年月日 126-3

特記仕様 キャスターゲートは既製品(スロゲート等)とする。

設計年月日 改訂年月日 126-3

特記仕様 1) 使用木材については、全て松材とする。
2) 看板については、鉄板製のうえ、白ペンキ黒文字とする。

設計年月日 改訂年月日 126-1

特記仕様 仕様は共通仕様書第22章による。
カラーアスファルトの粒径はベンガラ同等以上とする。
舗装中に特別な車両をやむをえず通行させる場合(但し(A)-(A-C)は不可)は砂を散布し、アスファルトが車両につかないようにすること。
カラーアスファルト混合物は再生材は使用しない。
市町村に移管する場合は、各市町村の仕様とする。

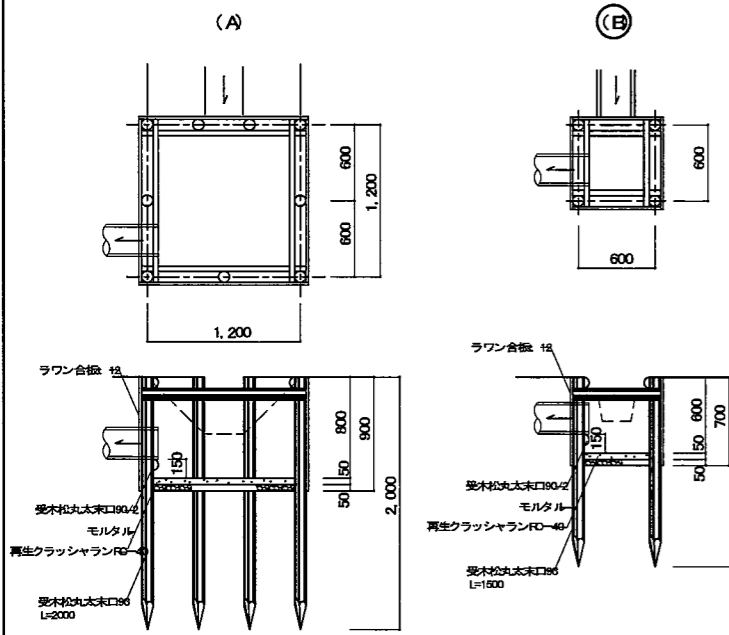
使用区分 3-2 による。

設計年月日 改訂年月日 46

特記仕様 U形側溝はIS-A537Xプレキャスト鉄筋コンクリート製品(の道路用)として形状等による。
継ぎ目地は10mm程度とし、セメント1:砂2配合のモルタル詰めとする。
角部異なるトラフとの接合部及び上端部は型枠に準じて現場打コンクリートとする。

使用区分 道路側溝の排水又は構内で排水設備が設置できない場合。

設計年月日 改訂年月日 135

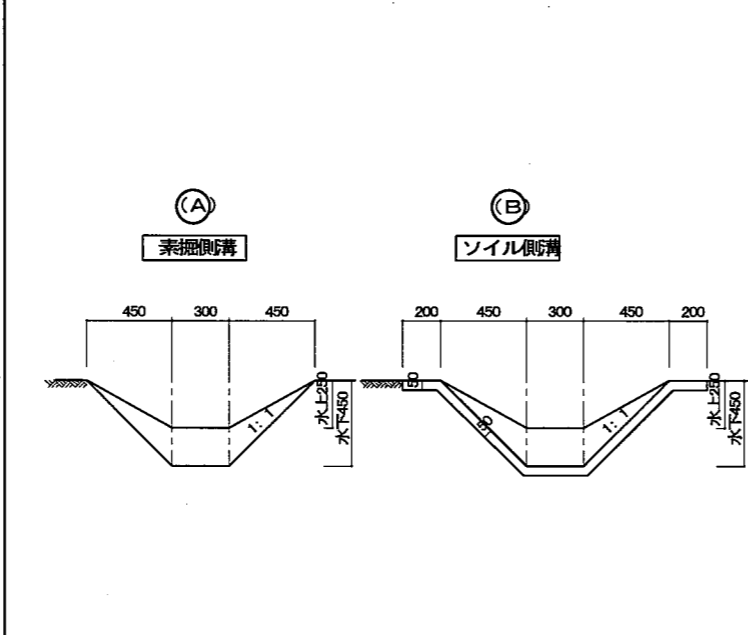


8-11

特記仕様 モルタル(セメント:砂)3

使用区分 (A)兼備・ソイル側溝の場合。
(B)U字型側溝の場合。

設計年月日 改訂年月日 136

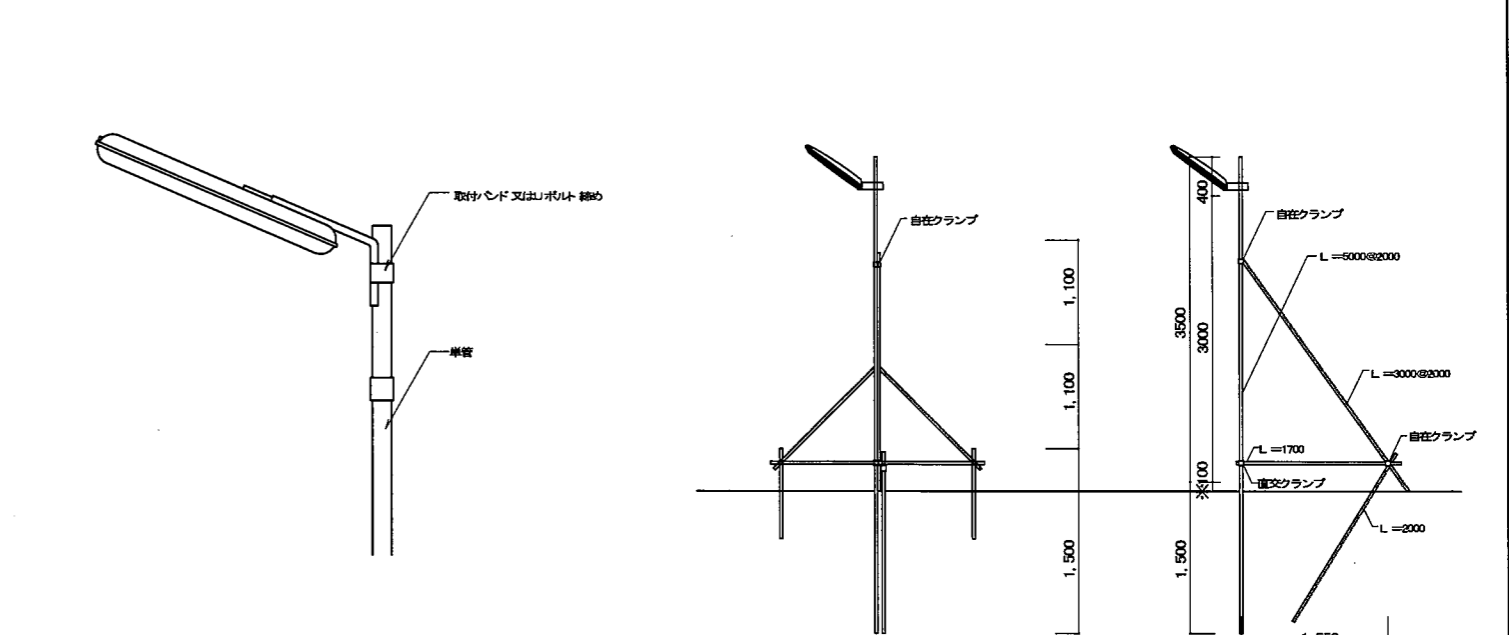


8-9

特記仕様 ソイル側溝: 砂質土1mあたり、セメント5.5袋とする。
六価クロム規制については建築工事補足仕様書第2章により行うこと。

使用区分 (A)造成又は整地後、直ちに建築工事着手する場合。
(B)造成又は整地後、相当の期間を有し建築工事着手する場合。

設計年月日 改訂年月日 134



外灯支柱及び基礎撤去
外灯撤去は電気設備工事による。

使用区分 20m間隔を標準として設置する。
電気料金は買負者の負担とする。

設計年月日 改訂年月日 138

電気設備工事特記仕様書

工事名称 大阪府宮城方三葉住宅外構整備工事

I 工事概要

- 1. 工事場所
2. 工期 平成 年 月 日から 平成 年 月 日まで
3. 図面枚数 全 7 枚
4. 建物概要

Table with columns for building details: 号棟 (Building No.), 号棟 (Building No.), 号棟 (Building No.), 号棟 (Building No.), 号棟 (Building No.), 合 計 (Total). Rows include 構造・階数, 延べ面積, 戸数, 付属施設, etc.

- 5. 延焼線の有無 (○有 ○無)
6. 付近見取図

附 近 見 取 図

7. 工事種目範囲 ○印は適用しない。

Main specification table with columns: 工事種目 (Work Item), 工事範囲 (Work Scope). Rows include 電気室, 屋外幹線設備, 屋外灯設備, 自転車庫照明設備, 屋外電話空配設備, 屋外テレビ共同受信設備, 屋外警報設備, 屋外水道兼中検針設備, ポンプ室, 給排水設備, 共用設備, 各戸電灯コンセント設備, 電話空配設備, テレビ共同受信設備, 警報設備, 水道兼中検針設備, 消防用設備, 電保護設備, 集会所及び巡回管理員室, 弱電設備, 消防用設備.

II 工事仕様 (本工事に衛生設備工事、機械設備工事、建築工事等を含む場合、その仕様書は当該図面による。)

- 1. 標準仕様書等 (平成 26 年度版とする。)(1) 本仕様書及び図面に記載されていない事項は、国土交通大臣官房官庁営繕部監修の公共建築工事標準仕様書(電気設備工事編)
(2) 本仕様書は経済産業省「電気設備に関する技術基準を定める省令」、並びに社団法人日本電気協会発行「内線規程」、「建築基準法」、「消防法」等、官庁、会社の定める諸法規に基づき施工する。
2. 特記仕様
(1) 本工事の作業時間や休日、工事施工上の留意事項及び遵守事項、火災保険等の要否等については、本工事の補足説明書によるものとする。
(2) 本仕様は、●印のついたものを本工事に適用する。
(3) 本工事に含む機械設備工事等並びに建築工事の施工業者は、原則として平成 26 年度大阪府建設工事競争入札参加資格の認定を受けている者(管工事・建築工事)より選ぶこと。
3. 一般共通事項

Table with columns: 項目 (Item), 特記事項 (Special Notes). Rows include 設計図書等の優先順位, 機材, 主任技術者等, 化学物質を発生する, 工事用電力・水等, 建設副産物の処理, 分別解体等, 建設発生土の処理, 建設機械, アスベスト対策, 施工中の安全確保及び環境保全, 引き渡し及び管理責任, 完成時の提出図書, 耐震施工, 風圧力に対する性能.

4. 工事種目別事項

Table with columns for '項目' (Item), '項目' (Item), '特記事項' (Remarks), and '仕様' (Specifications). It lists various electrical and plumbing tasks like '低圧配電盤設置' (Low voltage distribution board installation), '照明器具' (Lighting fixtures), '配線' (Wiring), and '機器' (Equipment).

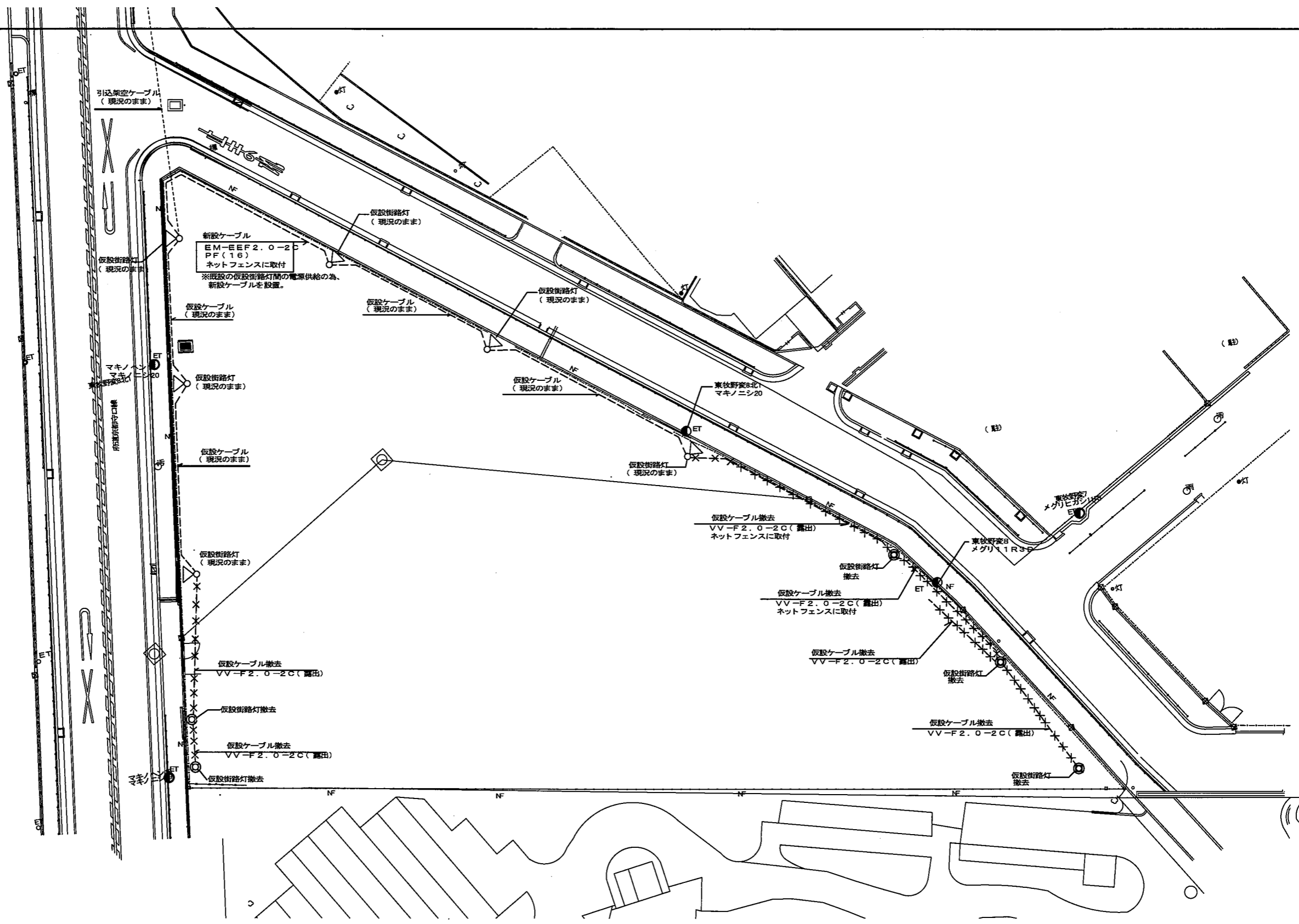
Table with columns for '仕様' (Specifications), '仕様' (Specifications), and '仕様' (Specifications). It details materials and methods for '配線' (Wiring), '照明器具' (Lighting fixtures), '機器' (Equipment), and '配管' (Piping).

- 注意事項 1. 低圧配電盤・共用分電盤・動力盤主回路及び分岐部等の導体には、それぞれサーモラベルを貼付すること。
2. 盤類等に表示するランプは全て、LED球を使用すること。
3. 電気室床下ビット、住棟下ビット及びハンドホール内のケーブル等にはアクリル板(エッチング処理)を、回路表示銘板として取り付けること。

Table titled '電線の色別' (Wire color code) with columns for '電圧種別' (Voltage type), '配線方式' (Wiring method), '色別' (Color code), and '接地側' (Grounding side). It lists color codes for different voltage types and wiring methods.

Table titled '工事区分について' (About work division) with columns for '工事種別' (Work type), '本工事' (This work), '衛生' (Sanitation), 'ガス' (Gas), '浴槽' (Bath), '建築' (Construction), '昇降機' (Elevator), and '備考' (Remarks). It lists various construction tasks and their classification.

Table titled '電気設備工事' (Electrical equipment work) with columns for '電気設備工事' (Electrical equipment work), '電気設備工事' (Electrical equipment work), and '電気設備工事' (Electrical equipment work). It lists specific electrical tasks like '配線' (Wiring), '照明器具' (Lighting fixtures), and '機器' (Equipment).



引込架空ケーブル
(現況のまま)

新設ケーブル
EM-E EF 2.0-2C
PF(16)
ネットフェンスに取付
※仮設の仮設街路灯の電源供給の為、
新設ケーブルを設置。

仮設ケーブル
(現況のまま)

仮設街路灯
(現況のまま)

仮設街路灯
(現況のまま)

東牧野家8北
マキノニシ20

仮設街路灯
(現況のまま)

仮設ケーブル撤去
VV-F 2.0-2C (露出)
ネットフェンスに取付

仮設ケーブル撤去
VV-F 2.0-2C (露出)
ネットフェンスに取付

仮設ケーブル撤去
VV-F 2.0-2C (露出)

仮設ケーブル撤去
VV-F 2.0-2C (露出)

仮設ケーブル撤去
VV-F 2.0-2C (露出)

仮設街路灯撤去

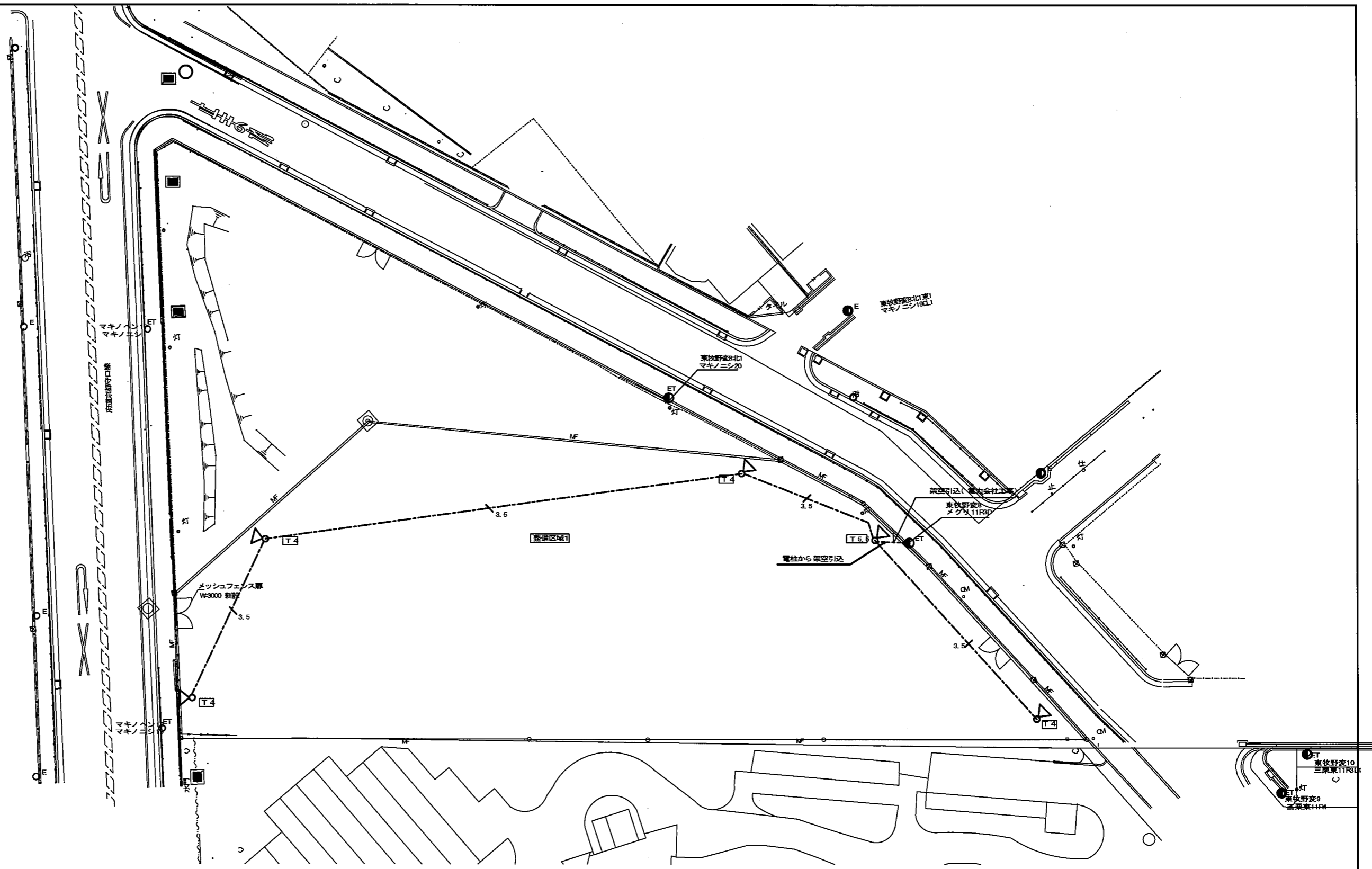
仮設ケーブル撤去
VV-F 2.0-2C (露出)

仮設街路灯撤去

- NF: ネットフェンス H=3,000
 - ET: 電柱
 - ⊙: 仮設街路灯(撤去)
 - ⊗: 仮設街路灯(現況のまま使用)
- 機器及び基礎等については、標準施工図を確認すること。



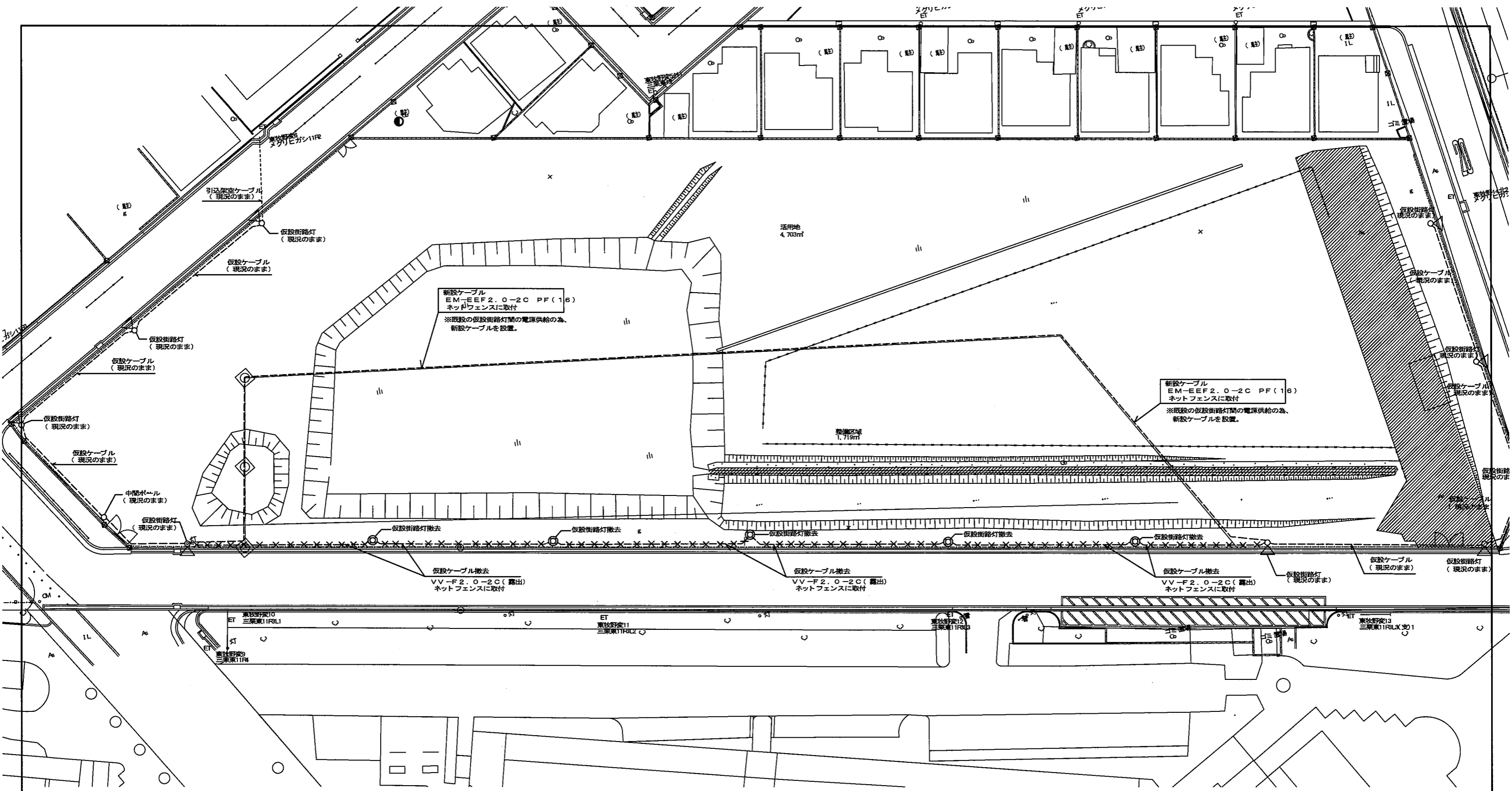
工事名称: 大阪府宮城方三葉住宅外構整備工事			
電気設備工事			
図面名称: 外構整備区域1 外構照明器具 現況・撤去図			
大阪府住宅まちづくり部 公共建築住宅建設課			図面 番号 E-3 7
図尺	A1	1/200	
A2	-	A3 1/400	



- MF: メッシュフェンス H=1,800(建築工事)
- ET: 電柱(電力会社)
- ⊠ T4: 新設街路灯(LDE4OVA+T4)
- ⊠ T5: 新設街路灯(LDE4OVA+T5.5)
- ⊠ T5.3: 電力会社からの架空引込の為、ニップル加工を施すこと。自動点滅器6A取付とする。
- 開閉器MCB2P20A(屋外用銅板製(屋根付)ボックス付)
- 機器及び基礎等については、標準施工図を確認すること。
- 3.5 --- EM-CE 3.5sq-2C 埋設FEP(30) GL-300

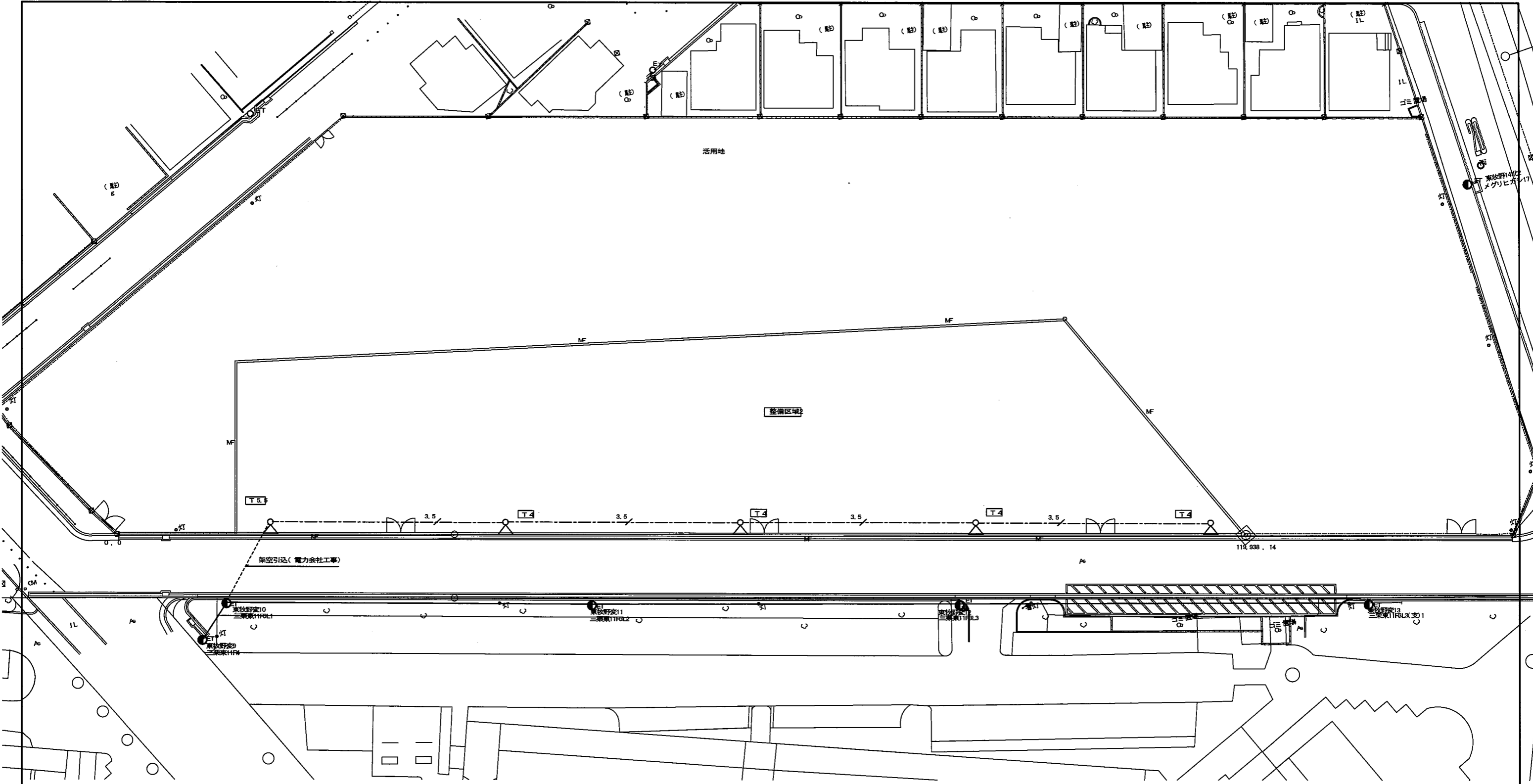


工事名称: 大阪府豊後方三原住宅外構整備工事			
電気設備工事			
図面名称: 外構整備区域1 外構照明器具 改修図			
大阪府住宅まちづくり部 公共建築室住宅建築課			図面 番号 E-4 7
縮尺	A1	1/200	
A2	A3	1/400	



NF: ネットフェンス H=3,000
 ET: 電柱
 ⊙: 仮設街路灯(撤去)
 ⊕: 仮設街路灯(現況のまま使用)
 機器及び基礎等については、標準施工図を確認すること。

工事名称:	大阪府宮城方三架住宅外構整備工事		
	電気設備工事		
図面名称:	外構整備区域2 外構照明器具 現況・撤去図		
	大阪府住宅まちづくり部 公共建築住宅局	図 番 号	E-5 7
	縮尺	A1 1/200 A2 - A3 1/400	



- MF : メッシュフェンス H=1,800(建築工事)
- ET : 電柱(電力会社)
- ◇ T4 : 新設街路灯(LDE40VA+T4)
- ◇ T5.5 : 新設街路灯(LED40VA+T5.5)
- 電力会社からの架空引込の為、ニップル加工を施すこと。
自動点滅機6A取付とする。
- 開閉器MCB2P20A(屋外用鋼板製(屋根付) ボックス付)
- 機器及び基礎等については、標準施工図を確認すること。
- 3.5 --- EM-CE 3.5sq-2C 埋設EP(30) GL-300



工事名称 : 大阪府豊成方三原住宅外構整備工事			
電気設備工事			
図面名称 : 外構整備区域2 外構照明器具 改修図			
大阪府住宅まづくり部 公共建築住宅建築課			図面 番号 E-6 7
般尺	A1	1/200	
A2	A3	1/400	

ブロックハンドホール

ブロックハンドホールの寸法表

[単位 mm]

品号	L1	L2	D	側面	底面
ハンド	600	600	800	80	80
マニホール	900	900	900	70	90
マニホール	900	900	900	70	90
マニホール	900	900	1,200	70	90
マニホール	1,200	1,200	1,200	80	90
マニホール	1,500	1,500	1,500	100	100
マニホール	1,800	1,800	1,800	150	200
マニホール	2,300	2,300	1,500	150	200

(注) L1, L2は、±5%以内、Dは最小値とする。

寸法

寸法	値
A	500
B	700~740
C	50~85

注

- ブロックハンドホールのコンクリート設計基準値は材料28日以内(最低気温14℃以上)で、圧縮強度21N/m²以上とし、スランプ8cm以下とする。
- ブロックハンドホールの図は、2分割形を示すが、多分割形でもよい。
- ブロックハンドホールのコンクリート相互間などは、エポキシ系樹脂接着剤により接着する。
- 突出し量にベムマックス(H1VE)とし、エポキシ系樹脂接着剤で防水層をとし、外部よりメタル補修をする。
- FREP等の場合は、専用のベムマックスを使用のこと。

ブロックハンドホールの取付

注

- ブロックハンドホールの取付位置は、取付位置の中心から±5%以内とする。
- ブロックハンドホールの取付位置は、取付位置の中心から±5%以内とする。
- ブロックハンドホールの取付位置は、取付位置の中心から±5%以内とする。
- ブロックハンドホールの取付位置は、取付位置の中心から±5%以内とする。
- ブロックハンドホールの取付位置は、取付位置の中心から±5%以内とする。
- ブロックハンドホールの取付位置は、取付位置の中心から±5%以内とする。

注意

- H1は20分以内、圧縮強度は60MPa以上とする。
- H2は、H1と同様とし、圧縮強度は60MPa以上とする。
- H3は、H1と同様とし、圧縮強度は60MPa以上とする。
- H4は、H1と同様とし、圧縮強度は60MPa以上とする。

ブロックハンドホールの寸法表

[単位 mm]

品号	L1	L2	D	側面	底面
ハンド	600	600	800	80	80
マニホール	900	900	900	70	90
マニホール	900	900	900	70	90
マニホール	900	900	1,200	70	90
マニホール	1,200	1,200	1,200	80	90
マニホール	1,500	1,500	1,500	100	100
マニホール	1,800	1,800	1,800	150	200
マニホール	2,300	2,300	1,500	150	200

(注) L1, L2は、±5%以内、Dは最小値とする。

寸法

寸法	値
A	500
B	700~740
C	50~85

注意

- H1は20分以内、圧縮強度は60MPa以上とする。
- H2は、H1と同様とし、圧縮強度は60MPa以上とする。
- H3は、H1と同様とし、圧縮強度は60MPa以上とする。
- H4は、H1と同様とし、圧縮強度は60MPa以上とする。

地中埋設配管のふ設(1)

埋設配管の断面

埋設配管の断面
埋設配管の断面
埋設配管の断面

埋設配管の断面

埋設配管の断面
埋設配管の断面
埋設配管の断面

注

- 埋設配管の断面は、埋設配管の断面とする。
- 埋設配管の断面は、埋設配管の断面とする。
- 埋設配管の断面は、埋設配管の断面とする。
- 埋設配管の断面は、埋設配管の断面とする。

地中埋設配管のふ設(2)

注

- 埋設配管の断面は、埋設配管の断面とする。
- 埋設配管の断面は、埋設配管の断面とする。
- 埋設配管の断面は、埋設配管の断面とする。
- 埋設配管の断面は、埋設配管の断面とする。

管の接続例

管の接続例

- 接続スリーブ
- シーリングテープ
- 自己融着テープ
- PVC接着テープ
- 埋設配管

注

- 埋設配管の断面は、埋設配管の断面とする。
- 埋設配管の断面は、埋設配管の断面とする。
- 埋設配管の断面は、埋設配管の断面とする。
- 埋設配管の断面は、埋設配管の断面とする。

基礎の施工

(2) 捨てコンクリートを打つ。
(3) 型枠を作りポールを建ててコンクリートを打つ。
(4) 埋戻し灰土を固める。
(5) 上部化粧部分コンクリート打ち及びモルタル仕上げ。
(6) 地表面を復旧する。

注

- 埋戻しは、一貫とする。
- 埋戻しは、埋戻しの天印を表示する。天印の色は、電力用は赤、通信用は青とする。

ポールライト用基礎

(a) 基礎の施工

(2) 捨てコンクリートを打つ。
(3) 型枠を作りポールを建ててコンクリートを打つ。
(4) 埋戻し灰土を固める。
(5) 上部化粧部分コンクリート打ち及びモルタル仕上げ。
(6) 地表面を復旧する。

注

- 埋戻しは、一貫とする。
- 埋戻しは、埋戻しの天印を表示する。天印の色は、電力用は赤、通信用は青とする。

(b) ポール高さの表示

ポール高さ	A	B	C
3.5m以下	350×350	800	180
3.5~4 m	400×400	1,100	180
4.5~5.5 m	500×500	1,300	100
6~7 m	700×700	1,500	180
7.5~8 m	800×800	1,700	100

(c) ポール内の施工

(1) 配管末端には、入線後コーキングを行う。
(2) 電源ユニットには、単独接地を設ける。
(3) ケーブルのうち1# 以上については埋戻し処理材を用い、2# 以下の場合は自己融着テープを3重巻以上とする。
(4) 埋戻し処理材からカットアウトスイッチ間は、自己融着テープを3重巻とする。
(5) ポール内は、砂(再生砂)を充填し、施工をする。
(6) 接地抵抗値を丸粒に記入しアース線に支持すること。

テレビアンテナ支持ポールの取付

注

- アンテナマストは、アンテナマストとする。
- アンテナマストは、アンテナマストとする。
- アンテナマストは、アンテナマストとする。
- アンテナマストは、アンテナマストとする。

アンテナマストの取付

アンテナマストの取付

アンテナマストの取付
アンテナマストの取付
アンテナマストの取付

新設街路灯 照明器具取付

LED灯40VA(T4)

LED灯40VA(T4)

LED灯40VA(T4)
LED灯40VA(T4)
LED灯40VA(T4)

注

- 電圧 100V
- 光束 2400lm以上
- 落下防止ワイヤー付
- LEDランプ及びその電源ユニットは、引渡日より3年間のメーカー保証を付けること。(取替にかかる工事費・養生費もメーカー保証の対象とする)
- 屋外灯ポール(T4)に取付。
- (各区域の電線架空引込については、T5.5(ニップル加工)に取付とする。)
- 屋外灯ポールの塗装色については現場合致とする。
- コンクリート基礎等の施工方法は施工標準図を参照すること。

仮設街路灯 撤去工事

照明器具の撤去のみ本工事

照明器具の撤去のみ本工事

照明器具の撤去のみ本工事
照明器具の撤去のみ本工事
照明器具の撤去のみ本工事

注

- 撤去は、撤去の天印を表示する。天印の色は、電力用は赤、通信用は青とする。